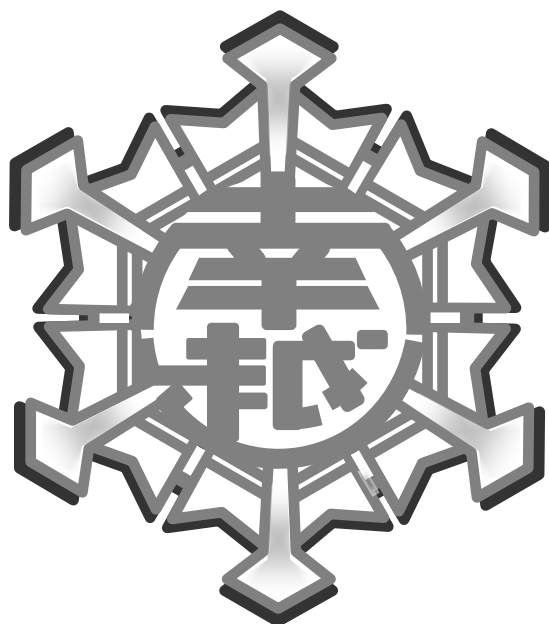


平成21年
消防年報



平成22年刊行
南越消防組合

はしがき

南越消防組合は、昭和45年9月1日、旧武生市、旧今立町の1市1町の構成でスタートしました。市町村合併や他町村の加入を経て、現在は、越前市、池田町、南越前町の1市2町の構成となり、住民が安全と安心を実感できる消防行政を推進しています。

南越消防組合は、火災や救急・救助だけでなく、災害予防の徹底、管内住民への広報など多様な活動に取り組んできました。近年は、多発する豪雨や台風、地震などの自然災害、または人的災害などでの被害が増大しており、職員の訓練や消防装備の増強に努めています。

しかし、世界の動きが即座に日本へ波及する現在、災害事案も複雑多様化しております。様々な事態に適切に対応できるよう、日々研鑽を積んでおりますが、消防を取り巻く現状は厳しさを増しています。

この消防年報は、南越消防組合の消防力及び平成21年中の消防業務に関する現況を収録し、広く紹介するために編集、発行するものです。

今後における消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化を推進するために、この年報が消防関係者だけでなく多くの関係各位にご活用いただけることを願います。

平成22年6月

南越消防組合消防本部

平成22年度 南越消防組合消防業務推進重点目標

『安全・安心のための消防力の強化と向上』

目 次

管内の地域地勢	1
南越消防組合設立の経緯 構成市町の人口・世帯数等	2
南越消防組合のあゆみ	3-7
管内における大火の記録	8

○総務関係

消防本部・署の現況	9
消防相互応援協定	10
南越消防組合組織機構	11
消防予算 歳出の性質別内訳	12
消防職員の配置状況	13
消防職員の勤続年数	14
消防職員の年齢区分	15
消防職員の各種資格取得状況	16
消防音楽隊	17

○予防関係

防火対象物の現況	18
消防用設備等の設置状況	19
消防法・火災予防条例に基づく各種届出状況	20
危険物施設の設置状況	21
危険物関係各種事務処理状況	22
建築物同意状況	23
消防関係各種講習会等の状況	24

○警防関係

火災出場状況	25
消防車両等配置状況	26
特殊機械器具の状況	27
消防水利の状況	28
水防資器材の状況	29

○通信関係

通信施設系統図	30
消防通信施設の状況	31
119番受信状況	32
その他の緊急通報受信状況 災害別覚知状況	33
月別降雨量（過去5年間） 過去5年間の気象状況	34
気象情報受信状況	35

○火災統計

平成21年中における火災の概要.....	36
火災発生状況（過去5年間）.....	37
行政区域別火災発生状況.....	38
月別火災発生状況.....	39
用途別・原因別火災発生状況.....	40
出火原因別火災発生状況.....	41
初期消火の状況 曜日別火災発生状況.....	42

○救急・救助統計

平成21年中における救急・救助の概要.....	43
署所別救急出場状況.....	44
月別救急出場状況.....	45
傷病程度別搬送人員 過去5年間における救急出場状況.....	46
応急処置の状況.....	47
北陸自動車道における救急出場状況.....	48
救助出場状況.....	49
発生場所別救助出場状況 曜日別救助出場状況.....	50

○消防団

南越消防組合消防団の沿革.....	51
消防団組織機構.....	52
消防団員の配置状況.....	53
消防団員の年齢状況 消防団員の勤続年数 消防団員報酬.....	54
消防車両配置状況.....	55
小型動力ポンプ配置状況.....	56

○関係団体

越前市防火・防災委員会 南越地区危険物安全協会 自警消防隊.....	57
越前市自衛消防隊連絡協議会 少年消防クラブ 幼年消防クラブ.....	58

管内の地域地勢

南越消防組合は、越前市、池田町、南越前町の1市2町で構成され、人口100,963人、面積約769平方キロメートルを管轄しています。管轄区域の周辺は、東に大野市及び岐阜県、西に日本海、南に敦賀市及び滋賀県、北は鯖江市、越前町及び福井市にそれぞれ接しています。

「越前市」

越前市は、大化の改新のころに越前の国府が置かれ、以来、長い歴史のなかで千年以上も越前地方の中心地として発展してきました。北陸の秋を彩る「たけふ菊人形」や紫式部公園、古都の街並みを活かした「蔵の辻」などの観光地には、毎年県内外から多くの観光客が訪れます。

また、古くからものづくりが盛んで1500年の歴史をもつ越前和紙をはじめ、越前打刃物などの伝統工芸品の産地です。紙すきができる「パピルス館」や刃物づくりができる「タケフナイフビレッジ」などでは伝統産業に直接触れることができます。近年はハイテク産業が立地し、県下第1位の製造品出荷額を誇る産業都市として発展を続けています。

「池田町」

池田町は、四季の変化が美しい山間の町で、近年は森林資源を活かした木工品や山菜、蕎麦などを生産しています。溪流温泉冠荘、能楽の里歴史館や能面美術館などの文化観光施設なども整備され、「田楽アートビレッジ池田」を道標に活性化に取り組んでいます。

「南越前町」

南越前町は、古くから陸と海の交通の要衝にあり、海、山、里の美しい自然と豊かな環境、多様な歴史文化遺産に恵まれた町です。日野川上流部の山間地に位置する今庄地区は豊かな森林に恵まれ、その下流に位置する南条地区は、日野川の両岸に整備された田園地帯が広がっています。若狭湾に面する越前加賀海岸国定公園の一角にある河野地区は、豊かな自然と海の幸にあふれています。「海と緑の歴史の恵みに抱かれて、出会いから活力の花ひらく町」を基本理念に、町づくりに取り組んでいます。

敦賀市からJR北陸トンネルを北に抜けると当組合管内となります。北陸自動車道とともに中京、関西圏の接続点として当地方の重要性が一段と高まり、今後も広域的な経済交流が深まるものと予想され、管内構成市町の更なる発展と飛躍が期待されています。

南越消防組合設立の経緯

昭和45年7月に設立された武生鯖江地区広域市町村圏協議会（2市7町2村）は、圏域の一体的な振興発展を図るための計画を樹立し、理想的な圏域の形成を定義づけました。消防に関しても、道路交通網の発達による市町村間の時間的距離的の短縮また、災害の複雑多様化から専門的知識や、高度の技術を有する常備消防体制の確立を望む地域住民の声が高まってきました。

このため、昭和24年より常備消防体制を整えていた旧武生市を中核として消防一部事務組合を組織し、逐次、次のとおり隣接町村が加入しました。現在「南越消防組合」は、1市2町で構成されています。

昭和45年 9月1日	武生市と今立町で「南越消防組合」を設立
昭和46年10月1日	南条町と河野村が加入
昭和47年10月1日	池田町と今庄町が加入
平成17年 1月1日	南越前町が加入（南条町、今庄町、河野村合併に伴うもの。）
平成17年10月1日	越前市が加入（武生市、今立町合併に伴うもの。）

また、今年度、当組合は設立40年を迎えます。

構成市町の人口・世帯数等

平成22年4月1日現在

市町別 状況	人口(人)	世帯数(世帯)	面積(km ²)
越前市	85,660	28,661	230.75
池田町	3,298	1,071	194.72
南越前町	12,005	3,545	343.84
計	100,963	33,277	769.31

南越消防組合のあゆみ

当組合の構成市町には、江戸時代から火消組が置かれていましたが、明治２７年２月の勅令「消防組規則」に基づき消防組に改組し、公設消防体制が始まりました。その後、戦雲せまる昭和１４年１月の「警防団令」により、防空のために組織されていた防護団と消防組を統合して警防団が設置されました。終戦後は、昭和２２年４月の「消防団令」により警防団を消防団に改組、その後、昭和２２年１２月に公布された消防組織法により自治体消防体制がスタートしました。

常設消防の歩みは、大正１５年６月に武生町消防組の内部機関として部員３名の常設部が設置されたのが始まりで、昭和２４年３月７日、この常設部を解消し、定員３０名、消防車４台を配備した武生市消防本部と消防署が設置されました。

以来、人員、施設等も増強され、「南越消防組合」設立前には定員４０名、１本部、１消防署、１分遣所に、化学車１台を含む消防ポンプ自動車７台、救急車２台を整えるに至りました。

年月日	沿革
昭和 45. 9. 1	武生市と今立町で「南越消防組合」を設立 武生市に消防本部、消防署（現：中消防署）及び村国分遣所開設 定数条例改正（職員５５名、武生消防団４５０名、今立消防団１０６名）
昭和 45.10. 1	消防本部機構制定（庶務・予防・警防の３係を設置）
昭和 46.10. 1	南条町と河野村が組合加入、職員定数条例改正（６５名）
昭和 46.10.15	団員定員条例改正（南条消防団６０名、河野消防団９３名）
昭和 46.12.22	今立署開庁、消防業務開始（職員８名、消防車２台、救急車１台）
昭和 47. 3.30	団員定員条例改正（河野消防団６０名）
昭和 47. 4. 1	南条署開庁、消防業務開始（職員６名、消防車１台、救急車１台）
昭和 47. 6.22	今立町自警消防隊連合会発足
昭和 47. 7.10	集中豪雨で水防活動実施（南条町清水川、武生市鞍谷川堤防決壊）
昭和 47. 8.12	南条署に水槽付消防ポンプ自動車配備
昭和 47.10. 1	池田町と今庄町が組合加入 職員定数条例改正（８０名） 消防本部機構改革（総務・予防・警防の３課設置） 河野署開庁、消防業務開始（職員５名、消防車１台）
昭和 47.10.30	団員定員条例改正（池田消防団６３名、今庄消防団１０５名）
昭和 47.11. 6	北陸トンネル内列車火災事故発生、救助活動実施（死者３０名、負傷者７１４名）
昭和 48. 4. 1	今庄署開庁、消防業務開始（職員６名、消防車２台、救急車１台） 南越地区消防協会設立
昭和 48. 9. 1	内閣総理大臣表彰（北陸トンネル内列車火災事故での救助活動に対して）
昭和 48.10. 2	火災予防条例制定
昭和 48.12.25	１６ｍ級シュノーケル車購入、本署配備
昭和 49. 1.28	池田署業務開始（職員６名、消防車１台、救急車１台、仮庁舎にて）
昭和 49. 3.30	職員定数条例改正（８５名）
昭和 49. 5. 2	池田署庁舎新築落成
昭和 50. 6.21	消防音楽隊発足（隊長以下１６名）
昭和 51. 3.30	職員定数条例改正（９０名）
昭和 51. 5.11	南越地区危険物安全協会発足（武生市危険物安全協会を発展的に改称）

年月日	沿革
昭和 51. 5.14	今庄町自警消防隊連絡協議会発足(今庄町部落消防連絡協議会を発展的に改称)
昭和 51.11. 1	消防相互応援協定締結（北陸自動車道業務に関し、対福井地区）
昭和 51.11. 2	北陸自動車道武生一福井間救急業務開始
昭和 51.12.15	国高分署庁舎落成、業務開始（職員6名、消防車2台、救急車1台）
昭和 52. 1.18	河野署に水槽付消防ポンプ自動車配備
昭和 52. 3.28	職員定数条例改正（94名）
昭和 52.12. 5	消防相互応援協定締結（北陸自動車道業務に関し、対敦賀美方(組)）
昭和 52.12. 8	北陸自動車道武生一敦賀間救急業務開始
昭和 52.12.24	池田署に水槽付消防ポンプ自動車配備
昭和 52.12.28	消防救急一斉指令装置導入、集中管理による指令業務開始
昭和 53. 9.29	消防団定員条例改正（池田消防団60名）
昭和 53.12.25	職員定数条例改正（103名）
昭和 54. 8.13	全国消防救助技術大会出場（はしご登はん）
昭和 55. 3.31	本部庁舎の3階増築工事竣工
昭和 55. 9.21	組合設立10周年記念式典挙行
昭和 56. 1.14	56豪雪、雪害対策本部設置(消防車運行不能、武生市積雪 205 cm)
昭和 56. 3.28	職員定数条例改正（106名）
昭和 56. 7.13	今立町花筐小学校少年消防クラブ発足
昭和 56.10. 1	消防本部等機構改革（消防本部3課6係、消防署3課8係、消防署に副署長制）
昭和 57. 4. 1	今庄町少年消防クラブ発足
昭和 57. 7. 1	南越地区消防協会を南越消防協会に改称
昭和 57.10. 1	救助隊設置（隊長以下7名）
昭和 57.10.28	救助工作車の寄贈を受け本署（現：中消防署）に配備（日本損害保険協会）
昭和 57.11.21	南越婦人防火委員会（防火クラブ）発足
昭和 58. 4. 1	池田町魚見住宅火災発生（死者4名）
昭和 58.11.15	消防相互応援協定締結（北陸自動車道業務に関し、対鯖江・丹生(組)）
昭和 58.11.15	丈生神山幼稚園幼年消防クラブ発足
昭和 59. 4. 1	今庄町今庄・堺・堺東3幼稚園及び今庄・湯尾・宅良・鹿蒜4保育所で幼年消防クラブ発足 消防本部警防課内に通信指令室を設置
昭和 59.11.28	おうしお、たんぼぼ保育園幼年消防クラブ発足
昭和 60. 4.	武生市東部地区及び今立町で不審火多発
昭和 61. 6. 1	消防相互応援協定締結（対滋賀県伊香郡(組)）
昭和 61. 8.22	全国消防救助技術大会出場（ロープ応用登はん、はしご登はん）
昭和 61. 9.14	無線遠隔制御装置設置（河野署、池田署、今庄署）
昭和 62.10. 1	特別救助隊編成配置
昭和 62.11.11	北日野保育所幼年消防クラブ発足
昭和 63. 3.31	救助等訓練施設設置（訓練場、訓練塔）

年月日	沿革
昭和 63. 4. 1	消防本部等機構改革（本部に通信指令室、消防署に庶務課設置） 福井県消防相互応援協定締結
平成 元. 3.20	消防緊急情報システムを導入、運用開始
平成 元.12. 4	30m級はしご付消防自動車購入、本署（現：中消防署）配備
平成 2. 4. 1	池田町自警消防隊連合会発足
平成 2. 9.30	組合設立20周年記念式典挙行
平成 2.10. 1	女性消防団員（音楽隊カラーガード隊）採用（12名）
平成 3. 3.26	職員定数条例改正（110名）
平成 4. 8.28	全国消防救助技術大会出場（はしご登はん）
平成 4. 9.30	職員定数条例改正（121名）
平成 4.10.22	消防相互応援協定締結（対岐阜県揖斐郡(組)）
平成 5. 1. 1	週休2日制完全実施
平成 5. 4. 7	「消防安全の日」（毎年3月24日）「安全管理再点検の日」（毎月24日）を制定
平成 5.10.13	救急救命東京研修所へ職員派遣（救急救命士養成に着手）
平成 6. 1. 3	耐震性貯水槽（100t）設置（第1号）
平成 6. 5.18	救急救命士誕生（第1号）
平成 7. 1.17	阪神淡路大震災に伴う応援出動（～1/21、3小隊延べ25名）
平成 7. 6.26	職員定数条例改正（129名）
平成 7. 9. 8	救助工作車の寄贈を受け本署（現：中所消防）に配備（寄贈者：日本損害保険協会）
平成 7. 9.27	世界体操選手権大会に伴う特別警備警戒（～10/10 湘ド-ム福井）
平成 7.12.25	危険物防災指導車の寄贈を受ける（寄贈者：南越地区危険物安全協会）
平成 8. 8.29	南越消防組合消防本部消防職員委員会に関する規則を制定（11月15日第1回委員会開催）
平成 8.10. 1	職員定数条例改正（143名） 福井県防災航空隊発足、職員1名の派遣を開始
平成 8.12.25	給水車（10t）購入、本署（現：中消防署）配備
平成 9. 1. 9	ロシア船籍「ナホトカ号」沈没に伴う重油流出事故被害調査
平成 9. 1.24 ～平成 9. 2. 9	流出重油回収作業（河野村にてボランティア活動）
平成 9. 2.24	高規格救急車(第1号)購入、本署（現：中消防署）配備
平成 9. 4. 1	広域電算財務会計システム導入 福井県防災ヘリコプター応援協定締結
平成 9. 8.22	全国消防救助技術大会出場（ロープブリッジ渡過）
平成 10. 2.13	15m級はしご付消防自動車購入（東消防署配備）
平成 10. 3. 7	自治体消防50年記念全国消防職員綱引大会に出場（日本武道館）
平成 10. 4. 1	東消防署開庁(職員28名、消防車3台、梯子車1台、救急車2台、国高分署と今立署の統合) 組織改革により1本部2署4分署体制となる 女性消防官を初めて採用
平成 10. 6.21	第3回全国消防音楽隊マーチングフェスティバル出場（福井市）
平成 10. 7.15	武生市の南幼稚園及び、浪花保育園他4保育園に幼年消防クラブ発足
平成 11. 2.15	救助工作車(CD-II)購入、東消防署に配備し、普通救助隊運用開始

年月日	沿革
平成 11. 4. 1	高規格救急車(第2号)購入（東消防署配備）
平成 11. 5.13	武生市の上太田保育園他 10 保育園に幼年消防クラブ発足
平成 12. 2.25	救助工作車(CD-Ⅱ)購入（南消防署配備）
平成 12. 3.24	南越消防組合情報公開条例を制定
平成 12. 4. 1	南消防署開庁（職員27名.消防車3台.救助工作車1台.救急車2台 南条署と今庄署の統合） 同署にて普通救助隊運用開始 組織改革により1本部3署2分署体制となる
平成 12. 7.25	高規格救急車(第3号)購入（南消防署配備）
平成 12. 9.17	組合設立30周年及び武生市防火委員会50周年記念式典挙行
平成 13. 3.27	南越消防組合職員の再任用に関する条例を制定
平成 13. 4.28	第4回全国消防音楽隊マーチングフェスティバル出場（神戸市）
平成 14. 3.26	個人情報保護条例を制定
平成 14. 8.18	武生市自警消防隊連合会設立50周年記念式典挙行
平成 15. 9.29	南越消防組合職員倫理条例を制定
平成 15.10.23	第16回全国女性消防操法大会出場(武生市味真野地区女性消防隊)
平成 16. 3.30	中消防署河野分署新庁舎にて業務開始
平成 16. 7.18 ～平成 16. 7.20	「福井豪雨」に伴い救助・水防活動実施
平成 16.11. 6	福井県知事表彰（福井豪雨特別功労竿頭級）
平成 16.12.22	消防団定員条例改正（南越前消防団9ヶ分団225名）
平成 17. 1. 1	南越前町組合加入（南条町、今庄町、河野村合併） 南越前消防団設立 河野分署の所屬署を中消防署から南消防署に変更
平成 17. 4. 1	職員定数条例改正（145名） 南越前町自警消防隊連絡協議会設立（69隊・944名）
平成 17. 4.19	県内初の女性消防吏員救急救命士誕生
平成 17. 4.25	消防本部・中消防署移転 高機能消防指令センターシステム運用開始
平成 17. 4.25	南越前町少年消防クラブ結成（4班・123名）
平成 17. 4.28	南越前町幼年消防クラブ結成（8班・220名）
平成 17. 6. 1	パソコンの1人1台体制による「消防情報ネットワーク」の運用を開始
平成 17. 9.26	南越消防組合「消防情報ネットワーク」と越前市「えちぜんゆうネット」を接続し情報の共有を図る。
平成 17.10. 1	越前市組合加入（武生市、今立町合併） 越前市消防団設立 武生市自衛消防隊連絡協議会を「越前市自衛消防隊連絡協議会」に改組（78事業所） 財務会計システム（予算編成系）導入 人事・給与システム導入
平成 17.12.12	水難救助業務開始
平成 18. 1.17	高規格救急車(第4号)購入（池田分署配備）
平成 18. 4. 1	財務会計システム（執行系）導入 文書管理システム導入 消防相互応援協定締結（刈滋賀県湖北地域(組)） 越前市自警消防隊連合会設立
平成 18. 4.18	武生市防火委員会を「越前市防火委員会」に改称

年月日	沿革
平成 18. 7.18 ～平成 18. 7.21	平成 18 年 7 月豪雨に伴い水防活動実施
平成 18.10. 1	契約管理・備品管理システム導入
平成 19. 2.19	高規格救急車(第5号)購入（河野分署配備）
平成 19. 3.25 ～平成 19. 3.26	能登半島地震に伴う緊急消防援助隊派遣 （消火隊：隊員 5 名、水槽付消防ポンプ自動車 1 台）
平成 19. 4. 1	指揮支援隊運用開始
平成 19. 4. 27	越前市防火委員会を「越前市防火・防災委員会」に改称
平成 20. 4. 1	緊急消防援助隊登録（消火隊 2 隊・救助隊 1 隊・救急隊 1 隊・後方支援隊 1 隊）
平成 20. 8.29	全国消防救助技術大会出場（はしご登はん・基本泳法）
平成 21. 2.13	災害支援車購入（中消防署配備）
平成 21. 3.19	高規格救急車（第6号）を購入（中消防署配備）
平成 21.5.29	南越消防組合職員定数条例の一部改正（定数外）
平成 21.8.20	全国消防救助技術大会出場（ロープブリッジ渡過）
平成 22.2. 1	緊急雇用対策に伴う緊急雇用創出事業で臨時職員を雇用 住宅防火推進事業（住宅用火災警報器の普及啓発）20名、4ヶ月
平成 22.3.19	南越消防組合職員定数条例の一部改正（23年度147名 24年度150名）
平成 22.2.25	圧縮空気泡消火装置搭載災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車購入（南消防署配備）
平成 22.3. 1	緊急雇用対策に伴う緊急雇用創出事業で臨時職員を雇用 消防水利保全事業（消防水利の点検補修等の作業）8名、6ヶ月
平成 22.3.26	池田分署に救急消毒室を設置

管内における大火の記録

年月日		概 要
西 暦	和 暦	
1575	天正 3. 8.	信長が一向一揆討伐のため、竜門寺城を中心に府中一帯を焼き、僧兵700人、一般民11, 500人を殺害しその住居等を焼く
1739	元文 4. 9.	府中町大火、100余戸焼失
1754	宝暦 4. 2.	府中町上町より出火、100余戸焼失
1762	宝暦12. 4.17	府中町西街より出火し東へ延焼、南より出火し北へ延焼、残った所より再び出火し、1日3回の火災により殆ど全滅す (当初213戸、次回以後は藩邸家中97戸、民家1, 200戸焼失)
1851	嘉永 4.	南日野村脇本より出火、南の烈風に煽られ60余戸焼失
1852	嘉永 5. 3.23	府中町中心繁華街より出火、全町の70%(1, 437戸)焼失
1867	慶応 3.	南条郡南杣山村にて南東の強風に煽られ、鯖波・別所・出村・関ヶ鼻の各集落まで延焼、焼失家屋約100戸
1873	明治 6. 4.	今立郡栗田部村407戸、803棟全焼
1903	明治36. 4.13	武生町中心部の蓬萊より出火、南東の風で焼失家屋1, 057戸 延焼時間12時間、死者9名
1913	大正 2. 9.19	武生町の蓬萊より出火、南東の風に煽られ531戸焼失
1920	大正 9. 4.13	南条郡南杣山村鯖波において北陸線の汽車の煤煙にて線路付近より出火、南東の風に煽られて上別所・出村両集落まで延焼 (73戸焼失)、また、山林にも延焼
1922	大正11. 4.	今立郡池田村谷口・野尻の両集落で70戸焼失
1927	昭和 2. 4.21	今立郡栗田部村163戸、218棟全焼、死者2名(幼児)
1927	昭和 2. 6.24	南条郡河野村甲楽城にて住宅143戸、非住宅99戸、寺院1全焼
1946	昭和21. 4. 2	今立郡池田村水海にて165戸焼失
1965	昭和40. 5.20	今庄町小倉谷にて42世帯、71棟焼失
1996	平成 8. 4.29	今庄町古木地係にて林野火災25ha焼失
2001	平成13. 4.23	今庄町大河内地係にて林野火災8ha焼失

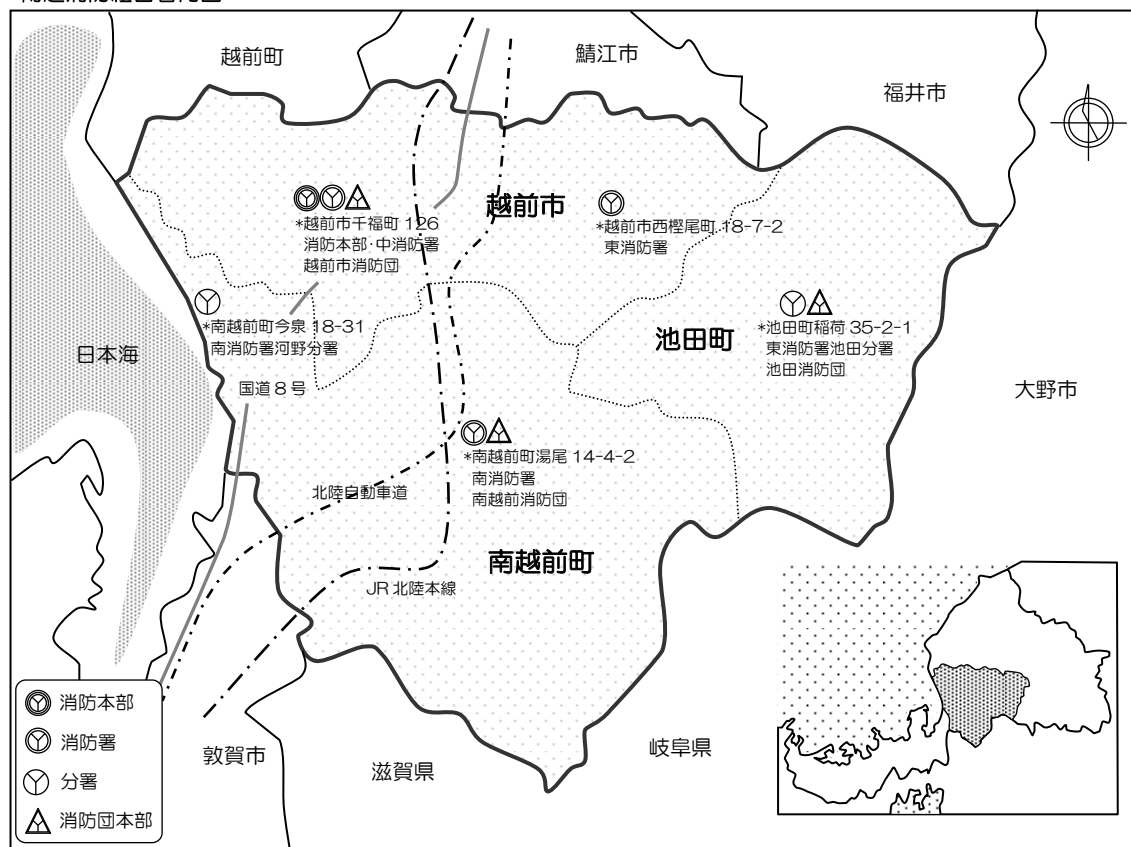
総務関係

消防本部・署の現況

平成22年4月1日現在

区 分	現 況	所 在 地 TEL	構造 階数	建築面積 延面積(m ²)	建築等 年月日
消防本部・中消防署 (越前市防災施設併設)		越前市千福町 126 番地 TEL 0778-21-0119(代) FAX 0778-21-0093	鉄筋コンクリート 4階建	1,479.88 4,480.97	H17.4.18 敷地面積 5,226.16 m ²
	消防救助 訓練施設	(災害情報サービス) 0778-22-4477	主塔鉄筋コンクリート 5階建 副塔鉄筋コンクリート 平屋建	延 249.01 延 43.25	
	付属施設	(一般情報サービス) 0778-21-8877	危険物庫・ゴミ庫 駐輪場・ポンペ庫	計 4 棟 延 50.72	
東 消 防 署		越前市西樫尾町 18-7-2 TEL 0778-43-0119 FAX 0778-42-0156	鉄筋コンクリート 2階建	1,026.44 1,416.79	H10.3.30
	消防救助 訓練施設		主塔鉄筋コンクリート 3階建 副塔鉄骨造平屋建	39.20 120.10 24.01 40.67	
	池田分署	池田町稲荷 35-2-1 TEL 0778-44-8119 FAX 0778-44-8109	鉄筋コンクリート 2階建	408.03	
南 消 防 署		南越前町湯尾 14-4-2 TEL 0778-45-0119 FAX 0778-45-0315	鉄筋コンクリート 2階建	936.40	S49.3.30 増築 H15.3.31 増築 H22.3.29
	消防救助 訓練施設		鉄筋コンクリート 3 階建	1,405.95	
	河野分署	南越前町今泉 18-31 TEL 0778-48-3119 FAX 0778-48-3109	鉄筋コンクリート 2階建	424.32 559.12	

南越消防組合管内図



消防相互応援協定

個々の消防本部だけでは対処できない大規模災害や隣接消防本部境界付近で発生した災害等に際し、その被害を最小限にとどめるため、消防組織法第39条の規定に基づき、他の消防本部との間に次のとおり消防相互応援協定を締結しています。

◆福井県広域消防相互応援協定

平成18年 4月 1日締結 福井県下9消防本部

◆福井県防災ヘリコプター応援協定

平成 9年 4月 1日締結 福井県

◆消防相互応援協定

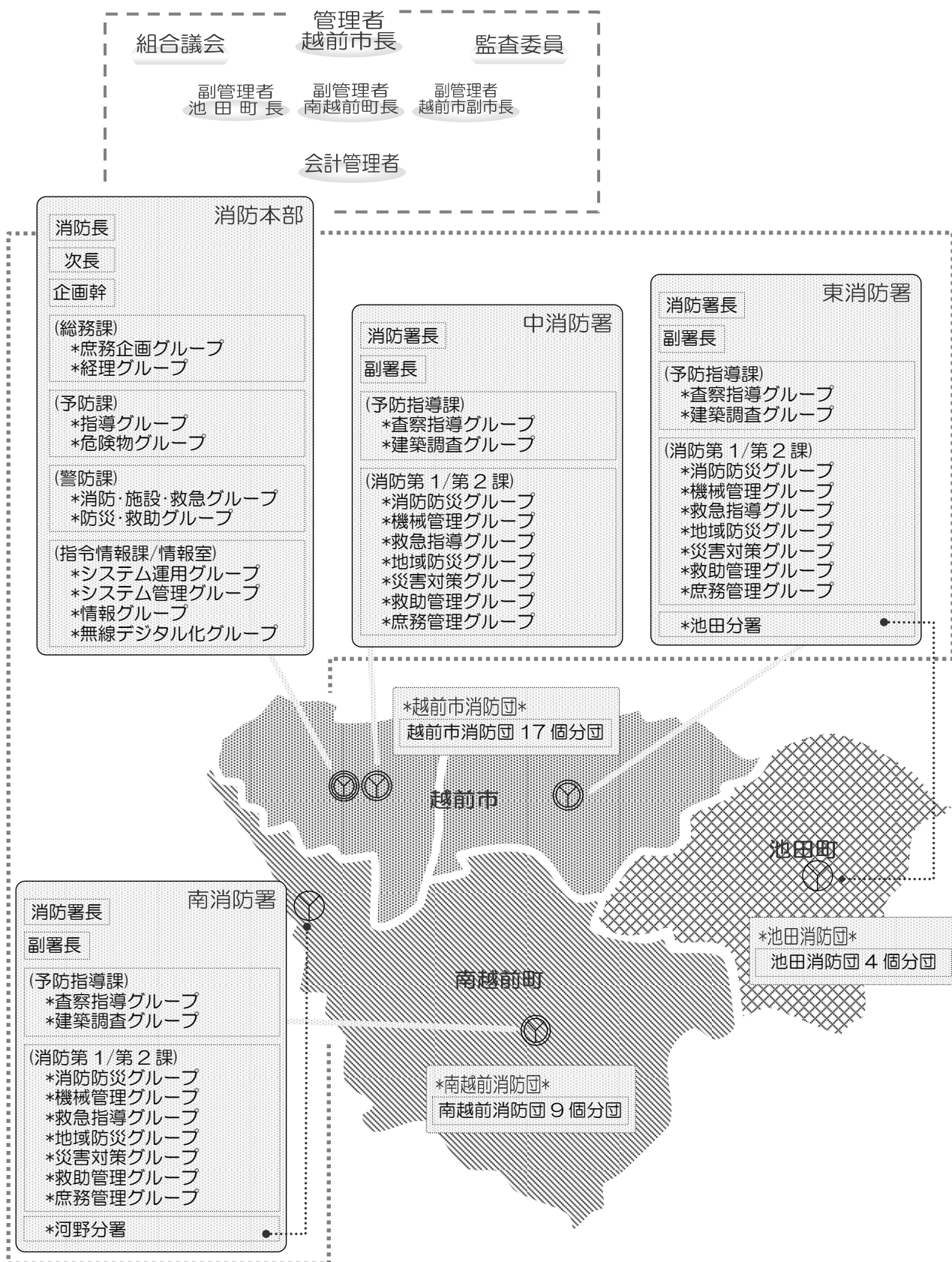
平成 4年10月22日締結 揖斐郡消防組合（岐阜県）
平成18年 4月 1日締結 湖北地域消防組合（滋賀県）

◆高速自動車国道北陸自動車道における消防相互応援協定

昭和51年11月 1日締結 福井地区消防組合（現・福井市消防局）
昭和52年12月 5日締結 敦賀美方消防組合
昭和58年11月15日締結 鯖江・丹生消防組合



南越消防組合組織機構



消防予算

○組合予算の歳入内訳（平成22年度）

（単位:千円）

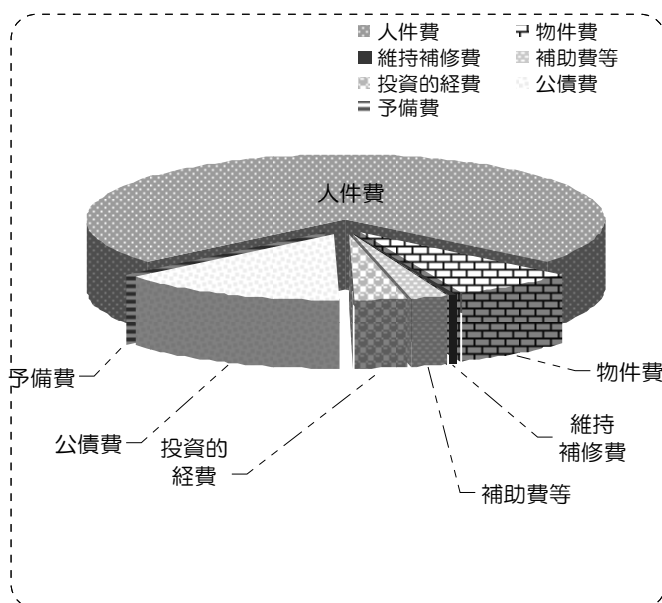
区分		本年度予算額	前年度予算額	増減額	構成比
分担金及び負担金	共通経費	1,506,084	1,489,998	16,086	79.7%
	単独経費	293,063	303,950	△ 10,887	15.5%
使用料及び手数料		6,000	6,000	0	0.3%
国庫支出金		14,298	9,951	4,347	0.8%
財産収入		200	1	199	0.0%
寄付金		1	1	0	0.0%
繰越金		1	1	0	0.0%
諸収入		12,193	18,231	△ 6,038	0.6%
組合債		36,000	44,000	△ 8,000	1.9%
県支出金		22,770	0	22,770	1.2%
合計		1,890,610	1,872,133	18,477	100.0%

○組合予算の歳出内訳（平成22年度）

（単位:千円）

区分	本年度予算額	前年度予算額	増減額	構成比
議会費	1,276	1,286	△ 10	0.1%
総務管理費	2,935	3,303	△ 368	0.1%
監査委員費	15	15	0	0.0%
常備消防費	1,457,048	1,430,552	26,496	77.1%
非常備消防費	87,990	88,886	△ 896	4.6%
消防施設費	74,809	77,969	△ 3,160	4.0%
水防費	900	900	0	0.1%
公債費	264,937	268,522	△ 3,585	14.0%
予備費	700	700	0	0.0%
合計	1,890,610	1,872,133	18,477	100.0%

歳出の性質別内訳



項目	予算額(単位:千円)	構成比
人件費	1,360,742	72.0%
物件費	147,987	7.8%
維持補修費	10,085	0.5%
補助費等	40,359	2.1%
投資的経費	66,000	3.5%
公債費	264,737	14.0%
予備費	700	0.1%
合計	1,890,610	100.0%

消防職員の配置状況

平成22年4月1日現在

区分			合計	消防吏員									
				消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計	吏員以外の職員	計
合計			147 [2](9)	1	14(4)	32(2)	43[1]	34 [1](2)	9	11(1)	144 [2](9)	3	3
消防本部	消防長		1	1							1		0
	次長		3		3						3		0
	企画幹		1								0	1	1
	総務課		8[2](1)		(1)	1	2[1]	3[1]			6[2](1)	2	2
	予防課		6		2	1	1	1		1	6		0
	警防課		7		2	3		2			7		0
	指令情報課		11		2	3	3	2	1		11		0
	消防学校入校		4							4	4		0
	小計		41 [2](1)	1	9(1)	8	6[1]	8[1]	1	5	38 [2](1)	3	3
消防署	中消防署	消防署長	(1)		(1)						(1)		0
		副署長	1		1						1		0
		予防指導課	7(1)			2	1	4		(1)	7(1)		0
		消防第1課	12(2)			2(1)	5	3(1)		2	12(2)		0
		消防第2課	12(2)			2(1)	6	2(1)	1	1	12(2)		0
		小計	32(6)	0	1(1)	6(2)	12	9(2)	1	3(1)	32(6)	0	0
	東消防署	消防署長	1		1						1		0
		副署長	1		1						1		0
		予防指導課	4(1)		(1)	1	1	1	1		4(1)		0
		消防第1課	11			4	4	3			11		0
		消防第2課	11			3	4	2	1	1	11		0
		池田分署	9			2	4	2		1	9		0
		小計	37(1)	0	2(1)	10	13	8	2	2	37(1)	0	0
	南消防署	消防署長	1		1						1		0
		副署長	1		1						1		0
		予防指導課	4(1)		(1)	1		2	1		4(1)		0
		消防第1課	11			2	5	3	1		11		0
		消防第2課	11			3	4	2	2		11		0
		河野分署	9			2	3	2	1	1	9		0
		小計	37(1)	0	2(1)	8	12	9	5	1	37(1)	0	0

※ () は兼任、[] は派遣

消防職員の勤続年数

平成22年4月1日現在

区分	合計	消防吏員							吏員以外の職員	在職別構成比(%)
		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
合計	147	1	14	32	43	34	9	11	3	
1年未満	4							4		2.7
1年以上2年未満	6							4	2	4.1
2年以上3年未満	3						1	2		2.0
3年以上4年未満	2						2			1.4
4年以上5年未満	2						1	1		1.4
5年以上6年未満	6					1	5			4.1
6年以上7年未満	0									
7年以上8年未満	0									
8年以上9年未満	0									
9年以上10年未満	3					3				2.0
10年以上11年未満	4					4				2.7
11年以上12年未満	5					5				3.4
12年以上13年未満	5				1	4				3.4
13年以上14年未満	4					4				2.7
14年以上15年未満	6				3	3				4.1
15年以上16年未満	4				3	1				2.7
16年以上17年未満	7				4	3				4.8
17年以上18年未満	6				4	2				4.1
18年以上19年未満	4				4					2.7
19年以上20年未満	3				3					2.0
20年以上21年未満	3				2	1				2.0
21年以上22年未満	3				3					2.0
22年以上23年未満	5			2	3					3.4
23年以上24年未満	1				1					0.7
24年以上25年未満	3				3					2.0
25年以上26年未満	0									
26年以上27年未満	0									
27年以上28年未満	0									
28年以上29年未満	0									
29年以上30年未満	8			6	2					5.4
30年以上31年未満	4			3					1	2.7
31年以上32年未満	4			3	1					2.7
32年以上33年未満	3		1	2						2.0
33年以上34年未満	8		2	4	1	1				5.4
34年以上35年未満	1				1					0.7
35年以上36年未満	4		1	3						2.7
36年以上37年未満	1			1						0.7
37年以上	25	1	10	8	4	2				17.0

職員平均勤続年数21.3年

消防職員の年齢区分

平成22年4月1日現在

区分	合計	消防吏員							吏員以外の職員	在職別構成比(%)
		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
合計	147	1	14	32	43	34	9	11	3	
18歳未満	0									
18歳～19歳	0									
19歳～20歳	0									
20歳～21歳	0									
21歳～22歳	3							3		2.0
22歳～23歳	2							2		1.4
23歳～24歳	2							2		1.4
24歳～25歳	4						1	3		2.7
25歳～26歳	3						2	1		2.0
26歳～27歳	2						2			1.4
27歳～28歳	2						2			1.4
28歳～29歳	1						1			0.7
29歳～30歳	0									
30歳～31歳	3					2	1			2.0
31歳～32歳	1					1				0.7
32歳～33歳	7					7				4.8
33歳～34歳	4					4				2.7
34歳～35歳	7				2	5				4.8
35歳～36歳	9				3	5			1	6.1
36歳～37歳	7				4	3				4.8
37歳～38歳	5				3	2				3.4
38歳～39歳	6				6					4.1
39歳～40歳	3				3					2.0
40歳～41歳	4				3	1				2.7
41歳～42歳	2				1	1				1.4
42歳～43歳	3				3					2.0
43歳～44歳	1				1					0.7
44歳～45歳	2				2					1.4
45歳～46歳	2			2						1.4
46歳～47歳	2				2					1.4
47歳～48歳	8			6	2					5.4
48歳～49歳	3			2	1					2.0
49歳～50歳	4			3	1					2.7
50歳～51歳	3			2					1	2.0
51歳～52歳	4			3		1				2.7
52歳～53歳	2			1	1					1.4
53歳～54歳	4		1	3						2.7
54歳～55歳	2		1		1					1.4
55歳～56歳	4		1	2					1	2.7
56歳～57歳	9			6	2	1				6.1
57歳～58歳	11		6	2	2	1				7.5
58歳～59歳	2		2							1.4
59歳～60歳	4	1	3							2.7
60歳以上	0									

職員平均年齢41.8歳

消防職員の各種資格取得状況

平成22年4月1日現在

資格種別			消防吏員							吏員以外の職員	計
			消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
車両関係	運転免許	大型特殊		1	8	13	7				29
		大型1種		6	22	32	25	4			89
		普通1種	1	14	32	43	34	9	11	3	147
		普通2種		1	1						2
		自動二輪	1	4	12	22	7	1	3	2	52
		牽引				1	1				2
	車両系建設機械				2	4					6
予防関係	危険物取扱者乙種			14	24	16	5	7	9	1	76
	危険物取扱者丙種				4	4	2				10
	消防設備士甲種				2						2
	消防設備士乙種			2	8	4		1			15
	映写技術者			2		1					3
	測量士補				2	2					4
	建築士(2級)		1	1	2						4
	火薬類取扱保安責任者			1		1					2
	火薬類取扱責任者			1							1
	高圧ガス製造保安責任者				1						1
警防関係	毒劇物取扱責任者					1					1
	救急救命士			2	5	14	5				26
	応急手当指導員			4	30	29	14		2		79
	救急Ⅱ課程			7	24	9	3				43
	救急科			1	4	29	19	2			55
	潜水土			2	8	14	11	3			38
	水上安全救助員				3	4	9	3			19
	3級ダイバー			1	4	4					9
	JVDフスポーツダイバー				2	8	4	1			15
	陸上特殊無線技士		1	3	8	11	5		3		31
		航空特殊無線技士			4	3					7
	ガス溶接技能者		1	4	8	8	2				23
	アーク溶接技能者				3	8	6				17
	クレーン運転士				1	1					2
	吊り下げ荷重5t未満クレーン運転士			1	1	2	1				5
	小型移動式クレーン運転技能者			3	11	24	12	2			52
	玉掛技能者			4	14	22	15	1			56
	酸素欠乏・硫化水素作業主任者			5	15	11	7				38
	特殊化学物質等作業主任者				4	5					9
	2級小型船舶操縦士			1	3	7	4				15
	フォークリフト運転技能者				7	13	6	1			27
その他	衛生管理者(第1種)				1	1				1	3
	安全衛生推進者		1	8	4						13
	ボイラー技士(2級)			2	2						4
	アマチュア無線技士		1	2	1	3					7
	電気工事士					1					1
	床上操作式クレーン運転技能者					1		1			2
	ヘリコプタープライバートパイロットライセンス				1						1

消防音楽隊

消防音楽隊は、昭和50年6月に結成されて以来、消防職・団員の士気高揚を図るとともに、消防の諸行事、式典をはじめ、管内の各種行事等に出場し、演奏活動を通じて広く住民と接することにより、防火思想の普及啓発に努めています。

また、平成2年10月からは、女性消防団員としての身分を有するカラーガード隊を編成し、より効果的な広報活動を展開しています。

○階級・年齢別隊員構成

平成22年4月1日現在

区分	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
20歳未満						0
20歳～24歳				1	5	6
25歳～29歳				2		2
30歳～34歳			9			9
35歳～39歳		6	2			8
40歳以上						0
計	0	6	11	3	5	25

(日勤者0名、隔日勤務者24名)

○楽器編成

平成22年4月1日現在

楽器名	数	楽器名	数	楽器名	数
トランペット	3	マーチングベル	1	ドラムセット	1
テナーサックス	2	マーチングチューバ	2	キーボード	1
アルトサックス	3	クイントーラム	1		
トロンボーン	4	バスドラム	1		
マーチングメロフォン	3	スネアドラム	2		

○活動状況(平成21年中)

活動区分	訓練等	派遣演奏等				計
		消防関係	市町関係	その他	小計	
活動数	43	9	3	2	14	57



演奏風景



パレード風景

予防関係

防火対象物の現況

平成22年4月1日現在

防火対象物の区分			防災管理者 選任義務 事業所数	防火管理者 選任義務 事業所数	防火対象物 の棟数	左記のうち中高層建築物数（階別）							
						3	4	5	6	7	8	9	計
1項	イ	劇場・映画館等		1	1		1						1
	ロ	公会堂・集会場		179	190	7	1	1					9
2項	ロ	遊技場・ダンスホール		17	17								0
	ニ	カラオケボックス等		2	2								0
3項	イ	待合・料理店等		37	37	9	1	1					11
	ロ	飲食店		64	72	8	3						11
4項		百貨店・マーケット等		135	178	16	8	3	2				29
5項	イ	旅館・ホテル等		33	63	11	1	5	2				19
	ロ	寄宿舎・共同住宅等		60	418	88	45	30	2	1	1		167
6項	イ	病院・診療所等		30	56	12	7	2	3	1			25
	ロ	グループホーム等		26	34	△ 1	1	3			2		5
	ハ	老人デイサービスセンター等		58	68	2							2
	ニ	幼稚園等		18	18								0
7項		小・中・校・大学等		45	134	61	7						68
8項		図書館・博物館等		10	18	1							1
9項	ロ	その他の公衆浴場		10	10								0
10項		車両の停車場等		2	3	1							1
11項		神社・寺院等		55	183	3							3
12項	イ	工場・作業場等	3	85	971	59	10	2	1	4			76
13項	イ	自動車車庫等		0	40								0
14項		倉庫		3	436	30	3	2					35
15項		前各項に該当しない事業所		69	423	67	21	4	3				95
16項	イ	特定用途を含む 複合防火対象物	1	193	388	151	23	10	1	2		1	188
	ロ	上記以外の 複合用途対象物		30	145	47	10						57
17項		重要文化財等		0	5								0
18項		延長50m以上の アーケード		0	4								0
計			4	1,162	3,914	572	142	63	14	8	3	1	803

消防用設備等の設置状況

平成22年4月1日現在

消防用設備等 区分		消火設備									警報設備				避難設備		その他			防火安全性能を有する設備	
		屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備	ハロゲン化物消火設備	不活性ガス消火設備	泡消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	漏電火災警報器	避難器具	誘導灯	消防用水	連結送水管	排煙設備	パッケージ型自動消火設備	パッケージ型消火設備
1項	イ		1					1			1	1	1		1	1	1	1			
	ロ	13	1	2			1	2			71	36	72		10	29			1		2
2項	ロ	3						1			15	7	10		3	15					
	ニ										2		1			2					
3項	イ	1		1				2			26	4	1		12	35					
	ロ	2									19	6	23	1	12	50					
4項		15	8	2				3	3		122	59	33		9	149	1	2	1		1
5項	イ	2							1		41	33	8	2	11	57					
	ロ	4									68	70	30		83	14		3			
6項	イ	10	5	1			2	1			42	35	5	2	16	44		2		1	
	ロ	6	14	1				1			37	46	△19	1	10	18	△1	2		1	3
	ハ	2	4					2			59	25	20	2	12	54	2	1			1
	ニ	3									18	7	8		1	16					
7項		77	1						1		110	49	29		40	20	1				1
8項		2									9	3	1			3					
9項	ロ							1			3	1	1								1
10項											2				1						
11項		2									13	10	17		2	5					
12項	イ	208	1	9	3	2	4	36	12	11	516	385			6	82	5	6			5
13項	イ			3		1		1			6										
14項		56	1	2				10	2	5	185	48	2			45		1			3
15項		24		5	4	1		3			109	51	23		15	46	1				
16項	イ	18	5					1	1		140	105	60	2	39	247	1	5			1
	ロ	3		3					5		18	6	3		4	13			1		
17項											5										
18項																					
計		451	41	29	7	4	8	70	19	16	1,637	987	329	10	287	945	11	23	3	2	18

(単位：件)

消防法・火災予防条例に基づく各種届出状況

平成21年度中

種 別	市町別	計	越 前 市	池田町	南越前町
防災管理者選任（解任）届		1	1		
防火管理者選任（解任）届		138	116	2	20
消防計画作成（変更）届		164	136	4	24
防火対象物点検結果報告書 （特例認定申請を含む）		53	39		14
消防用設備等着工届		56	48	2	6
消防用設備等設置届		94	76	4	14
消防用設備等点検結果報告		792	569	51	172
液化石油ガス等貯蔵・取扱届		8	8		
液化石油ガス設備工事届		5	5		
毒・劇物貯蔵等届		3	3		
防火対象物使用開始届		85	71	3	11
火を使用する設備等の設置届出		11	8		3
発電・変電・蓄電池設備設置		30	24	1	5
ネオン管灯設備設置届		0			
水素ガスを充てんする気球の設置届		7	7		
火災とまぎらわしい行為の届		71	54	9	8
煙火打上げ・仕掛け届		69	60	7	2
催物開催届		34	33		1
水道用排水路断水届		7	7		
道路占有・工事等届		254	202	10	42
少量危険物等貯蔵取扱い届		30	27	1	2
少量危険物タンク検査申請		2	1		1
禁止行為の解除承認申請		23	22		1
消防設備業届		0			
計		1,937	1,517	94	326

（単位：件）

危険物施設の設置状況

平成22年4月1日現在

区 分		市町別	越前市	池田町	南越前町	計	施設の増減 (昨年同期と比較)
製造所			15			15	
貯蔵所	屋内貯蔵所		66		6	72	△ 5
	屋外タンク貯蔵所		118		2	120	△ 5
	屋内タンク貯蔵所		12		2	14	△ 1
	地下タンク貯蔵所		113	14	37	164	△ 17
	簡易タンク貯蔵所		2			2	
	移動タンク貯蔵所		60		9	69	△ 1
	屋外貯蔵所		11		4	15	△ 1
	小計		382	14	60	456	△ 30
取扱所	給油取扱所		62	4	12	78	△ 3
	販売取扱所					0	△ 2
	移送取扱所					0	
	一般取扱所		73	2	2	77	△ 1
	小計		135	6	14	155	△ 6
計			532	20	74	626	△ 36

(単位：件)

危険物関係各種事務処理状況

平成21年度中

区 分 種 別	製造所	貯蔵所							取扱所				その他	計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所		
設置許可		2	1											3
変更許可	11	2	10		2		5		12			35		77
完成検査（設置）		1												1
完成検査（変更）	13	2	13		2		9		13			34		86
完成検査前検査	1													1
仮使用	12	2	10		2				12			35		73
仮貯蔵・仮取扱													1	1
制定認可														0
変更認可									3					3
種類・数量変更届		1					1		1			4		7
譲渡引渡届	1	6	6	1	1		2					3		20
廃止届		6	5	1	17		6	1	3	2		1		42
保安監督者選解任届		6	22		4				18			8		58
立入検査実施状況	15	8	17	4	45		78	2	25	3		43		240
計	53	36	84	6	73	0	101	3	87	5	0	163	1	612

（単位：件）

建築物同意状況

平成21年中

防火対象物等の区分			新築	増築	改築	用途 変更	模様替	計画 通知	計
1項	イ	劇場・映画館等							0
	ロ	公会堂・集会場	1						1
2項	イ	キャバレー・カフェ等							0
	ロ	遊技場・ダンスホール							0
	ハ	風俗営業等							0
	ニ	カラオケボックス等							0
3項	イ	待合・料理店							0
	ロ	飲食店	1	2					3
4項		百貨店・マーケット等	16	6					22
5項	イ	旅館・ホテル等							0
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	7	1					8
6項	イ	病院・診療所等							0
	ロ	グループホーム等							0
	ハ	老人デイサービスセンター等							0
	ニ	幼稚園等							0
7項		小・中・高・大学等	2	6					8
8項		図書館・博物館等							0
9項	イ	蒸気浴場・熱気浴場等							0
	ロ	その他の公衆浴場							0
10項		車両の停車場等							0
11項		神社・寺院等	2	2					4
12項	イ	工場・作業場等	2	9		1			12
13項	イ	自動車車庫等							0
	ロ	飛行機等の格納庫等							0
14項		倉庫	7	5					12
15項		前各号に該当しない事業場	7	3					10
16項	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	1	1					2
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物		2					2
専用住宅			23	10				1	34
その他			6	1					7
計			75	48	0	1	0	1	125
工作物									0

(単位：件)

消防関係各種講習会等の状況

平成21年中

内 容		地区住民			防火対象物			合計
		住民	自警消防隊 消防団	独居老人	事業所等	幼稚園 保育園	高等学校 小・中学校	
防火講習	回数	19	2		10	11	15	57
	人数	668	36		477	917	773	2,871
訓練指導	回数	12	8		8			28
	人数	1,634	603		329			2,566
避難訓練	回数				106	36	47	189
	人数				5,703	3,703	11,510	20,916
上級救命講習	回数							0
	人数							0
普通救命講習 Ⅰ	回数	18	1		28	1	4	52
	人数	262	46		515	69	100	992
普通救命講習 Ⅱ	回数							0
	人数							0
その他の 救急講習	回数	56	5		27	5	39	132
	人数	3,130	288		719	102	1,468	5,707
防火査察	世帯(件)	1,856		482	345	9	15	2,707

※上記のほかに、各種イベントに併せて防火展の開催及び火災予防運動期間中に防火パレードを実施。
また、市町広報紙を活用しての防火広報を実施。

(単位：回数⇒回 人数⇒人)

警防關係

火災出場状況

平成21年中

区分		月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
件数(件)			4	1	3	5	2	2	2	3				3	25
出場車両等「台」	消防署		15	3	16	22	10	12	9	15				11	113
	消防団		5		6	10	2	8		4					35
	自警隊 自衛隊		2		3	6	2	5	1	2				2	23
	応援 出動等	応援 〔署〕				1		5						5	11
		受援													0
	計		22	3	25	39	14	30	10	21	0	0	0	18	182
出場人員「人」	消防署		57	10	57	77	40	36	33	53				41	404
	消防団		41	1	32	95	26	77	5	43				5	325
	自警隊 自衛隊		25		16	33	13	30	2	14				18	151
	応援 出動等	応援 〔署〕				4		16						19	39
		受援													0
	計		123	11	105	209	79	159	40	110	0	0	0	83	919
一件当り平均	車両等 (台)		5.5	3.0	8.3	7.8	7.0	15.0	5.0	7.0				6.0	7.3
	人員 (人)		30.8	11.0	35.0	41.8	39.5	79.5	20.0	36.7				27.7	36.8

消防車両等配置状況

平成22年4月1日現在

	所属	車両名	車種	社名	初年度登録	排気量(cc)
消防ポンプ自動車	中消防署	南越1号車	A-2級CD-1型 (四駆)	日野	H21.03.10	4,000
		南越2号車	A-2級CD-1型 (四駆)	いすゞ	H07.12.19	4,570
		南越水槽1号車	A-2級水1-A型	いすゞ	H06.12.22	7,120
		南越水槽2号車	10t積水B-3級ポンプ積載	いすゞ	H08.12.24	9,830
		南越化学1号車	A-2級化学車Ⅱ型	いすゞ	H09.02.07	8,220
		南越梯子1号車	30m級梯子車	日野	H01.11.27	9,410
		南越救助1号車	救助工作車Ⅱ型(四駆)	日野	H07.08.28	7,410
	東消防署	南越3号車	A-2級CD-1型 (四駆)	三菱	H06.01.26	3,560
		南越救助2号車	A-2級CD-Ⅱ型 (四駆)	いすゞ	H11.03.04	8,220
		南越化学2号車	A-2級化学車Ⅱ型	日野	H04.11.20	7,410
		南越梯子2号車	15mA-2級梯子車	日野	H10.02.04	7,960
	池田分署	南越4号車	A-2級CD-1型 (四駆)	いすゞ	H07.12.19	4,570
		南越水槽3号車	A-2級水1-A型	日産	H19.02.26	6,400
	南消防署	南越5号車	A-2級CD-1型 (四駆)	いすゞ	H09.03.17	4,570
		南越7号車	A-2級CD-1型 (四駆)	いすゞ	H03.02.28	3,630
		南越水槽4号車	A-2級水1-A型 (四駆)CAFS	日野	H22.02.23	6,400
		南越救助3号車	A-2級CD-Ⅱ型 (四駆)	いすゞ	H12.02.23	8,220
	河野分署	南越6号車	A-2級CD-1型 (四駆)	いすゞ	H06.12.20	4,330
		南越水槽5号車	A-2級水1-A型	日野	H18.02.24	6,400
小型動力ポンプ	中消防署	中署小型 1	C-1級	シバウラ	H3製	13馬力
		中署小型 2	C-1級	シバウラ	H12製	15馬力
		中署小型 3	B-3級	トーハツ	H8製	53馬力
		林野火災用ポンプ	ポンプエンジンセット	ラビット	H14製	8馬力
		林野火災用ポンプ	ポンプエンジンセット	ラビット	H17製	8馬力
	東消防署	東署小型 1	C-1級	シバウラ	S63製	13馬力
		林野火災用ポンプ	ポンプエンジンセット	キンバイ	H5製	7馬力
		林野火災用ポンプ	ポンプエンジンセット	キンバイ	H10製	7馬力
	池田分署	池田小型 1	C-1級	トーハツ	H9製	15馬力
		林野火災用ポンプ	ポンプエンジンセット	トーハツ	H18製	8馬力
	南消防署	南署小型 1	C-1級	シバウラ	H13製	15馬力
		南署小型 2	C-1級	ラビット	H7製	15馬力
		林野火災用ポンプ	ポンプエンジンセット	キンバイ	H6製	7馬力
		林野火災用ポンプ	ポンプエンジンセット	ラビット	H17製	8馬力
	河野分署	河野小型 1	C-1級	シバウラ	H8製	15馬力
		林野火災用ポンプ	ポンプエンジンセット	ホンダ	H4製	7馬力
救急車	中消防署	南越救急1号車	高規格救急車 (四駆)	トヨタ	H12.03.29	3,370
		南越救急2号車	高規格救急車 (四駆)	トヨタ	H21.03.18	2,690
	東消防署	南越救急3号車	高規格救急車 (四駆)	トヨタ	H11.02.26	3,370
		南越救急4号車	2B型 (四駆)	トヨタ	H17.02.17	3,370
	池田分署	南越救急5号車	高規格救急車 (四駆)	トヨタ	H18.01.16	3,370
		南越救急6号車	高規格救急車 (四駆)	トヨタ	H12.07.19	3,370
	南消防署	南越救急7号車	2B型 (四駆)	ニッサン	H10.03.17	3,150
		河野分署	南越救急8号車	高規格救急車 (四駆)	トヨタ	H19.02.16
指令車・支援車・広報車・搬送車	消防本部・中消防署	南越指令1号車	普通車 (四駆)	三菱	H20.02.20	2,970
		南越指令2号車	普通車 (四駆)	トヨタ	H09.11.14	4,160
		南越支援1号車	支援車Ⅲ型(マイクロバス)	三菱	H21.02.12	4,890
		南越広報1号車	普通車 (バン)	トヨタ	H10.08.28	2,770
		南越広報2号車	普通車 (乗用)	トヨタ	H06.05.29	2,990
		南越広報3号車	小型車 (バン)	トヨタ	H07.12.22	1,970
		南越広報4号車	軽自動車 (バン)	ダイハツ	H14.08.28	650
		南越広報5号車	軽自動車 (バン)	ダイハツ	H18.07.19	650
		南越広報6号車	普通車 (四駆)	トヨタ	H07.10.06	4,160
		南越搬送2号車	普通車 (トラック)	トヨタ	H09.11.13	2,770
		南越搬送3号車	軽自動車 (トラック)	ダイハツ	H15.09.30	650
		東消防署	南越指令3号車	小型車 (四駆)	トヨタ	H19.09.26
	南越搬送4号車		作業車 (トラック)	トヨタ	H19.07.12	2,980
	池田分署	南越指令4号車	小型車 (四駆)	三菱	H14.08.29	2,970
		南越指令5号車	小型車 (四駆)	トヨタ	H15.08.29	2,690
	南消防署	南越指令5号車	小型車 (四駆)	トヨタ	H15.08.29	2,690
		南越搬送5号車	作業車 (トラック)	トヨタ	H10.06.23	2,770
	河野分署	南越指令6号車	小型車 (四駆)	トヨタ	H08.09.18	4,160

特殊機械器具の状況

平成22年4月1日現在

区分		署所別		計		配置状況 / () は非常備									
						中消防署		東消防署		池田分署		南消防署		河野分署	
消火薬剤等	粉末消火器（20型）	23		8		5		3		4		3			
	化学消火薬剤（㍻）	4,390		1,580		1,320		130		1,240		120			
	流出油処理剤（㍻）	446		162		108		36		72		68			
	高膨張泡発生機	8		2		2		1		2		1			
	背負式水のう	95	(156)	28	(11)	18	(16)	13	(37)	20	(70)	16	(22)		
	石けん系環境保全型消火剤	72								72					
救助用機材等	バスケット担架	8		3		1		1		2		1			
	三連梯子	10		3		2		1		3		1			
	フォグガン	15		6		4		1		3		1			
	特殊ノズル（クワドラ、ターボジェット）	14		6		3		1		3		1			
	排煙送風機	1		1											
	救命索発射銃	6		3		1				1		1			
	救命胴衣	130	(679)	60	(350)	25	(87)	8	(54)	29	(137)	8	(51)		
	救命ボート	6		2		1		1		1		1			
	船外機	1		1											
	空気式救助マット	3		1		1				1					
	マット型空気ジャッキ	4		2		1				1					
	空気鋸	3		1		1				1					
	アークエアー	1		1											
	チェーンソー	6	(10)	4		1			(4)	1	(4)		(2)		
	エンジンカッター	5		1		1		1		1		1			
	削岩機	1		1											
	携帯コンクリート破壊器具	3		1		1				1					
	万能斧	22		10		5		2		4		1			
	大型油圧救助器具セット	4		2		1				1					
	酸素（循環式）呼吸器	12		4		4				4					
	空気呼吸器	69		25		16		8		12		8			
	発電機付投光器	12	(14)	3	(2)	3	(1)	1	(5)	4	(4)	1	(2)		
	放射線測定器	4		3								1			
	可燃性ガス・酸素濃度測定器	9		3		2		1		2		1			
	ポケット線量計	55		20		10		5		10		10			
	携帯警報器	15		5		5				5					
	RⅠ防護服（耐熱服）	10		6		2				2					
	RⅠ防護服（インナー式）	5		5											
	耐電衣	2		2											
	潜水具	9		9											
	防毒衣	7		7											
	陽圧式化学防護服	10		10											
	簡易化学防護服	5		5											
	携帯用拡声器	21	(36)	6	(12)	6	(2)	2	(6)	5	(15)	2	(1)		
	簡易画像探査機	1		1											
	ショートボード	3		1		1				1					
	バーチカルストレッチャー	3		1		1				1					
救急器材等	患者監視モニター	8		2		2		1		2		1			
	除細動器	8		2		2		1		2		1			
	輸液ポンプ	5		1		1		1		1		1			
	ショックパンツ（大小）	5		1		1		1		1		1			
	心電図等伝送装置	7		1		2		1		2		1			
	携帯用人工蘇生器	4		1		1		1				1			
	車載用人工蘇生器	8		2		2		1		2		1			
	吸引器	8		2		2		1		2		1			
	バックボード	8		2		2		1		2		1			
	ショートボード	7		2		2		1		1		1			
	スクープストレッチャー	8		2		2		1		2		1			

消防水利の状況

平成22年4月1日現在

地域別		区分	消火栓					防火水槽			プール	池濠	河川
			地上式		地下式		計	40m ³ 以上	20m ³ ～40m ³	計			
			単口	双口	単口	双口							
越前市	東	16	7	84	15	122	17	4	21	1		1	
	西	58	7	124	6	195	29	2	31	1		2	
	南	113	6	98	5	222	25	2	27	2		1	
	神山	77		48		125	10		10	1	1	1	
	吉野	100		110		210	22	1	23	2	2	1	
	国高	100	5	164	4	273	24	1	25	3	2	1	
	大虫	89		77		166	19	1	20	1	3	1	
	坂口	3		34		37	12	1	13			1	
	王子保	95	1	108	2	206	33	2	35	1		3	
	北新庄	42	2	35		79	12		12	1	1	2	
	北日野	105		78	1	184	27	1	28	1		2	
	味真野	124		54		178	42	1	43	1	1	2	
	白山	69		36		105	26	1	27	1		2	
	粟田部	6		112		118	20	2	22	1		1	
	岡本	2		151		153	35	6	41	1	1	2	
	南中山			126		126	38	3	41	2	1		
	服間			97		97	42	3	45	1		2	
	計	999	28	1536	33	2,596	433	31	464	21	12	25	
	池田町	角間郷	50				50	11	1	12	1	1	2
		中	84				84	23	1	24	1		3
下		68				68	14		14			2	
下池田		27				27	4		4			4	
計		229	0	0	0	229	52	2	54	2	1	11	
南越前町	南日野	123		5		128	23	1	24		2	3	
	南杣山	74				74	18		18		1	3	
	北杣山	101		1		102	23	1	24	1		3	
	湯尾	99		1		100	18	3	21	1		2	
	宅良	81				81	24		24			2	
	今庄	85		8		93	16	1	17	1		3	
	鹿蒜	43		1		44	8		8			2	
	堺	92		1		93	20	1	21	1	1	4	
	糠	3		27		30	10		10		1	1	
	甲楽城～河野	3	1	52		56	16		16	1		1	
	桜橋	5		32		37	15	1	16			1	
	計	709	1	128	0	838	191	8	199	5	5	25	
合計		1,937	29	1,664	33	3,663	676	41	717	28	18	61	

(単位：基)

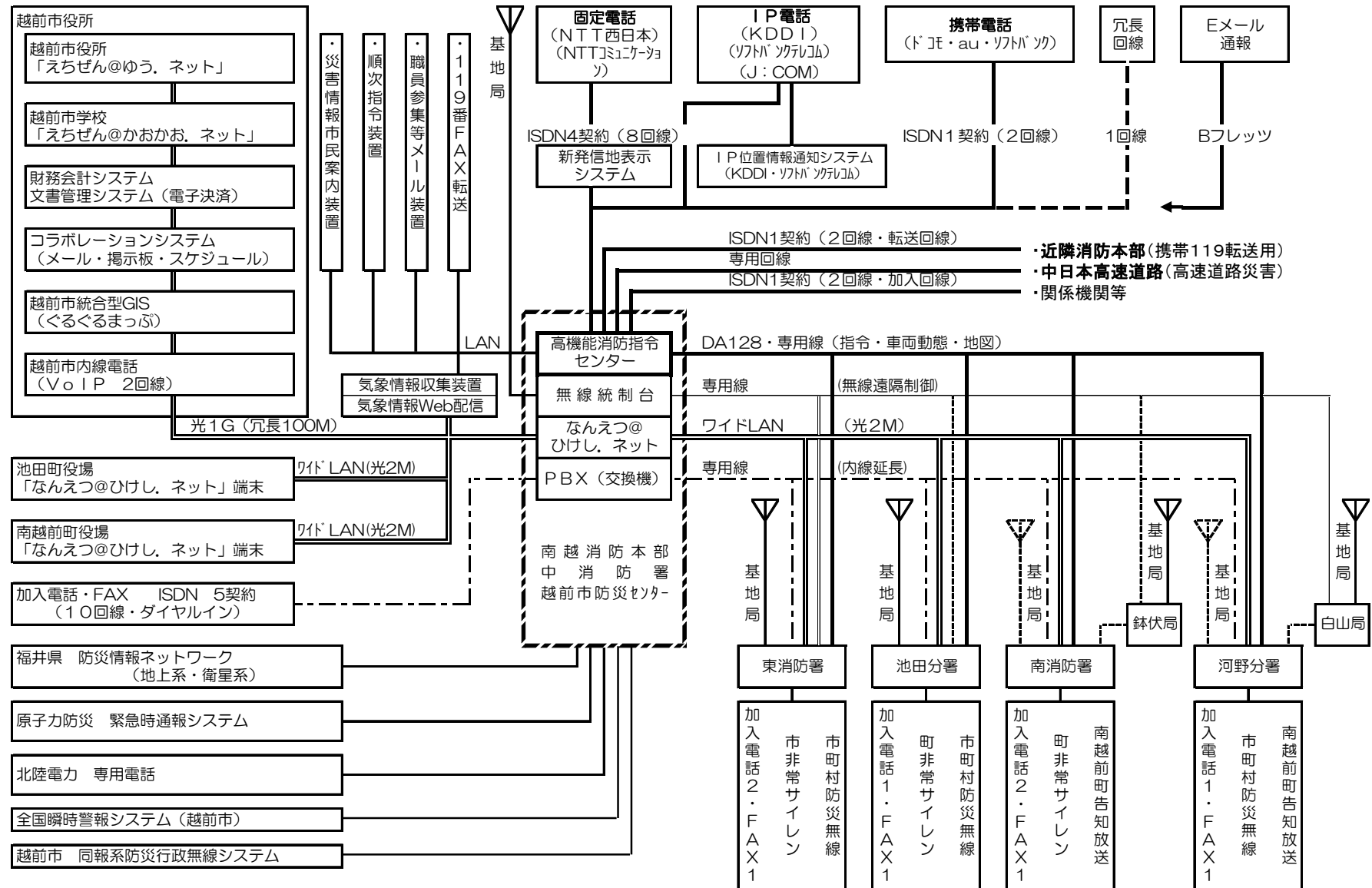
水防資器材の状況

平成22年4月1日現在

品名	区分	数量	配 置		
			越前市	池田町	南越前町
麻袋		1,930	800	450	680
化繊袋 大		1,570	500	870	200
化繊袋 小		26,930	18,030	4,100	4,800
縄		108	64	23	21
タタミ		18	18		
杉丸太 3間以上		102	85		17
杉丸太 2～3間		360	320		40
杉丸太 1.5～2間		394	210	153	31
杉丸太 1～1.5間		754	630	92	32
鉄線 14番		200	200		
鉄線 12番		690	600	50	40
鉄線 10番		1,325	800	285	240
鉄線 8番		1,580	1,500		80
スコップ		348	191	44	113
掛矢		50	14	7	29
唐鍬		71	33	15	23
ガメ鍬		32	4	12	16
ミツ鍬		18	13		5
ツルハシ		54	29	12	13
バチツル		39	6	7	26
斧		27	18		9
カマ		167	107	30	30
ノコ		83	37	9	37
大・小ハンマー		62	39	15	8
ペンチ		35	11	15	9
ナタ		64	28	27	9
シノ		152	86	29	37
鉄線カッター		47	26	8	13
一輪車		48	17	14	17
カスガイ		211	144	49	18
杭（鉄）		240(990)	164(573)	18(140)	181(63)

通信関係

通信施設系統図



消防通信施設の状況

平成22年4月1日現在

施設区分			各署	計	消防本部 中消防署	東消防署	池田分署	南消防署	河野分署	
消防無線	基地局			7	1	1	1	2	2	
	固定局 (サイレン制御用)			7		7				
	無線統制台 (遠隔制御装置)			1	1					
				(5)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
	移動	車載	消防署	43	19	8	4	8	4	
			A V M	33	11	7	4	7	4	
			消防団	42	13	12	5	9	3	
			携帯無線 (400MHZ)	53	23	11	4	11	4	
				(8)	(2)	(2)	(1)	(2)	(1)	
	福井県防災情報ネット ワーク(地上・衛星)			1	1					
有線・ 携帯電話等	高機能消防指令センター (Ⅱ型)			1	1					
	火災報知専用電話119番 契約数(回線数)			4 (8)	4 (8)					
	携帯119番 契約数(回線数)			2 (4)	2 (4)					
	I P等119番 契約数(回線数)			2 (4)	2 (4)					
	聴覚障害者用 F A X・メール			1	1					
	非常用回線(冗長用)			1	1					
	119番転送回線 契約数(回線数)			1 (2)	1 (2)					
	新発信地表示システム			1	1					
	P B X (交換機)			3	1	1		1		
	一般加入電話 契約数(回線数)			12 (22)	6 (12)	2 (3)	1 (2)	2 (3)	1 (2)	
	庁内電話			98	66	15	1	15	1	
	携帯電話(衛星含む)			8	4	1	1	1	1	
	救急車用携帯電話			8	2	2	1	2	1	
	テレホンサービス (回線数)			2 (10)	2 (10)					
	ファックス			7	3	1	1	1	1	
	原子力防災 緊急時通報システム			1	1					
	直通			市役所等	3	2	1			
				北陸電力	1	1				
				中日本高速	1	1				
	その他	自動気象観測装置			2	1				1
電光掲示板			2		1		1			
監視カメラシステム			3	1	1		1			
非常サイレン			21	1	6		14			
緊急用信号機			3	1	1		1			

119番受信状況

平成21年中

種別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
火災	11	5	8	12	6	6	2	8	10	1		1	70
		<1>		<1>			<1>						<3>
	(6)	(3)	(4)	(2)	(3)	(1)		(3)	(7)	(1)			(30)
救急	181	151	152	157	174	192	187	187	153	170	181	177	2062
	<26>	<17>	<18>	<8>	<19>	<11>	<13>	<15>	<17>	<10>	<3>	<9>	<166>
	(57)	(34)	(42)	(49)	(62)	(57)	(65)	(68)	(41)	(47)	(57)	(49)	(628)
救助	2		7	3	1	1	6	5	3	2	2	1	33
													<0>
	(1)		(3)	(1)	(1)		(4)	(1)	(3)	(2)	(1)	(1)	(18)
その他災害		1										1	2
													<0>
													(0)
調査		1	1	1	1		1		3		3		11
									<1>				<1>
		(1)	(1)	(1)	(1)		(1)		(1)		(2)		(8)
訓練	10	19	23	25	37	105	31	30	32	46	51	26	435
		<3>	<2>		<1>	<2>			<3>		<2>		<13>
	(4)	(2)	(3)			(33)		(7)	(1)	(4)	(1)		(55)
いたずら			1	3	2	2	2		1	3			14
			<1>		<1>	<1>							<3>
													(0)
間違い	17	9	16	10	15	25	23	15	19	25	15	12	201
	<4>	<1>	<1>			<1>		<1>		<1>	<2>	<1>	<12>
	(4)	(5)	(7)	(3)	(7)	(3)	(8)	(4)	(6)	(7)	(3)	(6)	(63)
問い合せ	21	9	18	29	19	17	15	28	25	24	38	28	271
	<3>		<1>	<3>	<1>		<1>	<1>	<1>	<2>		<1>	<14>
	(8)	(5)	(6)	(14)	(7)	(10)	(8)	(13)	(8)	(6)	(14)	(16)	(115)
病院照会	7	6	3	2	7	1	2	3	3		3	1	38
	<2>	<3>											<5>
	(1)	(2)	(2)		(4)	(1)		(1)	(1)		(2)	(1)	(15)
その他	17	6	28	32	13	8	14	21	16	22	21	19	217
	<2>		<1>				<2>		<2>	<2>			<9>
	(8)	(4)	(13)	(12)	(1)	(4)	(5)	(6)	(9)	(11)	(8)	(9)	(90)
回線試験	5	22	22	11	34	18	19	20	24	17	30	32	254
	<1>				<1>	<2>		<6>			<1>		<11>
	(1)	(1)	(5)			(3)	(3)	(2)	(2)		(1)	(15)	(33)
計	271	229	279	285	309	375	302	317	289	310	344	298	3608
	<38>	<25>	<24>	<12>	<23>	<17>	<17>	<23>	<24>	<15>	<8>	<11>	<237>
	(90)	(57)	(86)	(82)	(86)	(112)	(94)	(105)	(79)	(78)	(89)	(97)	(1055)

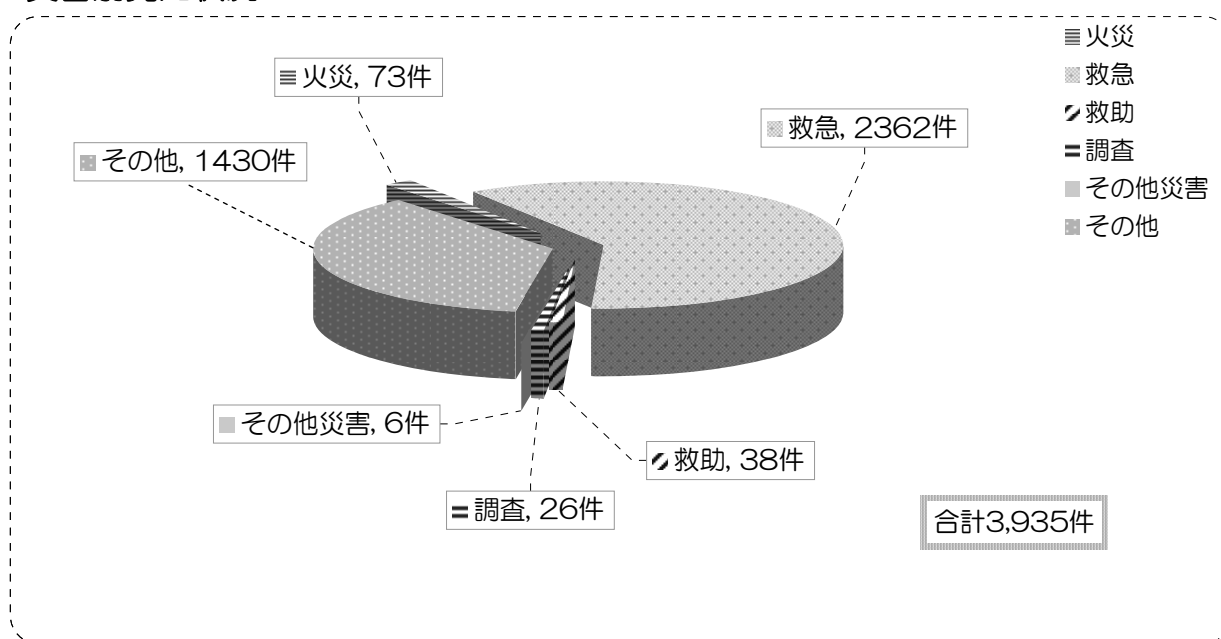
< > 内は、IP119番受信回数
() 内は、携帯119番受信回数

その他の緊急通報受信状況

平成21年中

種別		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火災	加入	1			1									2
	駆付													0
	自己													0
	その他				1									1
救急	加入	31	19	20	26	32	16	30	18	18	19	16	23	268
	駆付	3	2	1	1	1	3	4	4	2	1		1	23
	自己							2	1		1			4
	その他			1	2				1		1			5
救助	加入			2				2						4
	駆付													0
	自己													0
	その他				1									1
その他災害	加入				1	1					1			3
	駆付					1								1
	自己													0
	その他													0
調査	加入	1	1		2	2		6		2			1	15
	駆付													0
	自己													0
	その他													0
その他	加入													0
	駆付													0
	自己													0
	その他													0
合計		36	22	24	35	37	19	44	24	22	23	16	25	327

災害別覚知状況



月別降雨量（過去5年間）

観測地 消防本部
(単位：mm)

月別 年別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
平成17年	209	170	168	52	100	75	312	187	89	143	223	819	2547
平成18年	173	130	253	138.5	178.5	52	536	17	264.5	93.5	195	195.5	2226.5
平成19年	152	142	170	51	157.5	247	213.5	164	87	180.5	156	495.5	2216
平成20年	175.5	172.5	131.5	123.5	181.5	136	188	169.5	214	131	238	202.5	2063.5
平成21年	279	117.5	169.5	126	88	119	197	165.5	72.5	85	154.5	313	1886.5

過去5年間の気象状況

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	計
快晴日	17	8	16	4	1	46
晴天日	137	130	126	158	160	711
曇天日	117	149	161	134	143	704
雨天日	63	59	56	52	44	274
雪天日	31	19	6	18	17	91

気象情報受信状況

平成21年中

種別		月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
情報・通報	大雨			2					4				1		7
	大雪		5											3	8
	台風											9			9
	低気圧														0
	記録的短時間大雨										1				1
	高温少雨														0
	梅雨														0
	地震		4	5			2		2	3			3		19
	火災気象			4		12	11	3				2	1		33
注意報	大雨			1			2	7	26	16	3	4	1		60
	洪水		3	4			2	7	26	16	3	4	2		67
	雷		31	13		8	10	17	59	37	17	19	9	35	255
	大雪		4											11	15
	風雪		21	6										12	39
	融雪		4												4
	雪崩		17											18	35
	強風		15	16		9	6		11		1	9	22	20	109
	波浪		52	21		7	2		3	1		13	32	48	179
	高潮								11	6	3	4		8	32
	霜					17	3								20
	濃霧		13	6		8	6	1	4	3	3	10	7	14	75
	乾燥			4		10	11	2							27
警報	大雨							2	2	1					5
	洪水							2	2	1					5
	大雪														0
	波浪		4	1		2						2	3	2	14
計			173	83	0	73	55	41	150	84	31	76	81	171	1,018

火災統計

平成21年中における火災の概要

1. 火災発生件数と火災種別

- (1) 平成21年中の火災発生件数は25件で、前年より10件の減少となった。
- (2) 火災種別では、「建物火災」が17件で前年より11件の減少となったが、全火災の約68%を占めた。そのうち住宅からの火災は12件であった。次いで、「林野火災」と「その他の火災」がいずれも3件であった。

2. 損害額と焼損面積

- (1) 損害の総額は5,330万円で、前年に比べ6,965万9千円の大幅な減少となり、火災1件あたりの損害額も213万2千円と前年に比べ138万1千円の減少となった。
- なお、火災種別ごとの損害額は「建物火災」によるものが5,042万6千円で全損害額の約95%を占め、そのうち住宅火災による損害額が4,868万1千円で建物火災損害額の約97%となった。
- また、「車両火災」によるものが155万8千円、次いで「林野火災」によるものが126万9千円であった。
- (2) 建物の焼損棟数は21棟で、前年に比べ15棟減少した。焼損程度別では全焼4棟、半焼2棟、部分焼7棟、ぼや8棟となった。
- 焼損床面積の合計は933㎡で、建物火災1件あたりの焼損床面積は約55㎡となった。

3. 死傷者

21年中の火災による死者は無く（前年3名）、負傷者が2名（前年5名）であった。

なお、負傷者については、作業中に受傷及び避難中に負傷したものであった。

4. 出火原因

火災の主な出火原因は、「その他」及び「不明」がいずれも4件と最も多く、次いで「電灯・電話等の配線」が3件であった。

5. 出火率等

出火率（人口1万人あたりの火災件数）は2.5（前年3.4）であり、火災は14.6日（前年10.5日）に1件の割合で発生したことになる。

なお、「平成21年版消防白書」による全国平均出火率は4.1である。

6. 初期消火の状況

火災総数25件中、関係者及び付近民等が初期消火を実施したのは16件（64%）で、そのうち消火に成功したものは9件で成功率は約36%であった。

また、初期消火に使用した消火器具は「粉末消火器」が7件で最も多く、次いで「水道水」が5件であった。

火災発生状況(過去5年間)

(△は減少)

区分		年別	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	前年比較
火災件数 (件)	建物		22	30	22	28	17	△ 11
	林野		1				3	3
	車両		6	4	2	4	2	△ 2
	その他		1	3	3	3	3	0
	合計		30	37	27	35	25	△ 10
焼損棟数 (棟)	全焼		12	10	8	8	4	△ 4
	半焼		5	7	2	4	2	△ 2
	部分焼		10	20	7	14	7	△ 7
	ぼや		6	18	13	10	8	△ 2
	合計		33	55	30	36	21	△ 15
焼損面積	建物床面積 (㎡)		1,748	3,923	1,210	2,353	933	△ 1,420
	建物表面積 (㎡)		129	305	35	99	60	△ 39
	林野 (a)		12		2		50	50
罹災世帯数 (世帯)	全損		12	6	3	4	2	△ 2
	半損		3	3	1	3	2	△ 1
	小損		6	21	7	9	10	1
	合計		21	30	11	16	14	△ 2
罹災人員 (人)			48	76	17	50	41	△ 9
損害額 (千円)	建物		53,893	154,889	44,667	122,338	50,426	△ 71,912
	林野		356				1,269	1,269
	車両		2,569	996	130	616	1,558	942
	その他			2	1,130	5	47	42
	合計		56,818	155,887	45,927	122,959	53,300	△ 69,659
死傷者数 (人)	死者		1	2	1	3		△ 3
	負傷者		3	24	5	5	2	△ 3
火災発生間隔 (日)			12.2	9.9	13.5	10.5	14.6	4.1
1件平均損害額 (千円)			1,894	4,213	1,701	3,513	2,132	△ 1,381
1日平均損害額 (千円)			156	427	126	337	146	△ 191
1件平均建物損害額 (千円)			2,450	5,163	2,030	4,369	2,966	△ 1,403
1日平均建物損害額 (千円)			148	424	122	335	138	△ 197
1件平均建物焼損床面積 (㎡)			79.5	130.8	55.0	84.0	54.9	△ 29.1
1日平均建物焼損床面積 (㎡)			4.8	10.7	3.3	6.4	2.6	△ 3.8
一世帯当たり損害額 (円)			1,841	4,656	1,368	3,659	1,603	△ 2,056
出火率(人口1万人あたりの火災件数)			2.9	3.6	2.6	3.4	2.5	△ 0.9

行政区域別火災発生状況

平成21年中

区分	市町別	越前市	池田町	南越前町	計
					(平均)
火災件数 (件)	建物	13		4	17
	林野	1	2		3
	車両	1		1	2
	その他	3			3
	合計	18	2	5	25
焼損棟数 (棟)	全焼	2		2	4
	半焼	2			2
	部分焼	5		2	7
	ぼや	5		3	8
	合計	14	0	7	21
焼損面積	建物床面積 (㎡)	628		305	933
	建物表面積 (㎡)	33		27	60
	林野 (a)	22	28		50
罹災世帯数 (世帯)	全損	1		1	2
	半損	2			2
	小損	6		4	10
	合計	9	0	5	14
罹災人員 (人)		31		10	41
損害額 (千円)	建物	41,621		8,805	50,426
	林野	469	800		1,269
	車両	119		1,439	1,558
	その他	47			47
	合計	42,256	800	10,244	53,300
死傷者数 (人)	死者				0
	負傷者	1		1	2
火災発生間隔 (日)		20.3	182.5	73.0	14.6
1 件平均損害額 (千円)		2,348	400	2,049	2,132
1 日平均損害額 (千円)		116	2	28	146
1 件平均建物損害額 (千円)		3,202	0	2,201	2,966
1 日平均建物損害額 (千円)		114	0	24	138
1 件平均建物焼損床面積 (㎡)		48.3	0.0	76.3	54.9
1 日平均建物焼損床面積 (㎡)		1.7	0.0	0.8	2.6
人口一人当たり損害額 (円)		492	241	850	527
一世帯当たり損害額 (円)		1,476	748	2,881	1,603

月別火災発生状況

平成21年中

月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災 件数	建物	3		2	4	2	1	2	2				1	17
	林野			1	1		1							3
	車両								1				1	2
	その他	1	1										1	3
	計(件)	4	1	3	5	2	2	2	3	0	0	0	3	25
焼損 棟数	全焼	1		1	1				1					4
	半焼			1			1							2
	部分焼	1			3	1			2					7
	ぼや	1		1	1	1		2	1				1	8
	計(棟)	3	0	3	5	2	1	2	4	0	0	0	1	21
焼損 面積	建物 床面積 (㎡)	383		129	273	11	45		92					933
	表面積 (㎡)				27			1	31				1	60
	林野(a)			18	10		22							50
罹災 世帯	全損	1			1									2
	半損			1			1							2
	小損	1		1	4			1	2				1	10
	計(世帯)	2	0	2	5	0	1	1	2	0	0	0	1	14
罹災人員		5		6	17		7	1	2				3	41
損害 額	建物	13,697		10,076	8,204	716	3,626	1	6,875					43,195
	収容物	2,901		567	425	269	2,216	36	816				1	7,231
	林野			400	400		469							1,269
	車両								119				1,439	1,558
	その他	18	29											47
	計(千円)	16,616	29	11,043	9,029	985	6,311	37	7,810	0	0	0	1,440	53,300
死傷 者	死者													0
	負傷者							1					1	2

用途別・原因別火災発生状況

平成21年中

原因別 用途別		電灯・電話等の配線	たばこ	たき火	マッチ・ライター	ストーブ	こんろ	こたつ	配線器具	電気機器	取灰	排気管	火入れ	放火・疑放火	その他	不明	計	損害額 (千円)	焼損面積		
																			建物		林野 (a)
																			床面積 (㎡)	表面積 (㎡)	
建物	専用住宅	1				1	1	1		1					2	2	9	41,644	819	53	
	共同住宅	1	1													1	3	7,037	53	7	
	工場														1	1	2	62			
	車庫											1					1	681	39		
	事務所		1														1	959	11		
	農作業小屋										1						1	43	11		
	その他																0				
林野				2									1				3	1,269			50
車両					1										1		2	1,558			
その他		1							1					1			3	47			
合計		3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	25	53,300	933	60	50

出火原因別（発火源・経過・着火物）火災発生状況

平成21年中

	原因	発火源	経過	着火物	件数
建物 火災 17件	電灯・電話等の配線	配線接触部	その他	その他	1
		器具付きコード	絶縁劣化による発熱	木材及び木製品（家具調度を除く）	1
	たばこ	たばこ	高温物が触れる	ごみ屑	1
			不適当なところに捨て置く	ごみ屑	1
	ストーブ	石油・ガソリンストーブ（開放式）	不明	不明	1
	こんろ	石油・ガソリンこんろ	可燃物が火源の上に転倒落下する	衣類	1
	こたつ	こたつ	器具を可燃物と共に可燃物の中にしまいこむ	繊維製品	1
	電気機器	充電式電気剃刀・ライト	絶縁劣化による発熱	畳	1
	取灰	取灰	残り火の処置が不十分	ふとん、座ぶとん、寝具	1
	排気管	高温気体－排気管	高温物が触れる	わら及びわら製品	1
	その他	燃えさし（消えていない薪）	消したはずのものが再燃する	まき、たきつけ	1
		石油バーナー	火源が動いて接触する	その他	1
		その他の静電スパーク	静電スパークが飛ぶ	第一石油類	1
	不明	不明	不明	不明	2
				その他	1
				合成樹脂と成形品	1
林 野 火 災 3件	たき火	たき火	火源が動いて接触する	枯草（生えたまま枯れたもの）	1
			その他	落葉	1
	火入れ	枯れ草焼き	火源が動いて接触する	枯草（生えたまま枯れたもの）	1
車 両 火 災 2件	マッチ・ライター	マッチ	不適当なところに捨て置く	ごみ屑	1
	その他	軸受	摩擦により発熱する	その他	1
そ の 他 の 火 災 3件	電灯・電話等の配線	スイッチ	電線が短絡する	電線被類	1
	配線器具	その他の配線	電線が短絡する	その他	1
	放火・疑放火	ライター	放火	その他	1

初期消火の状況

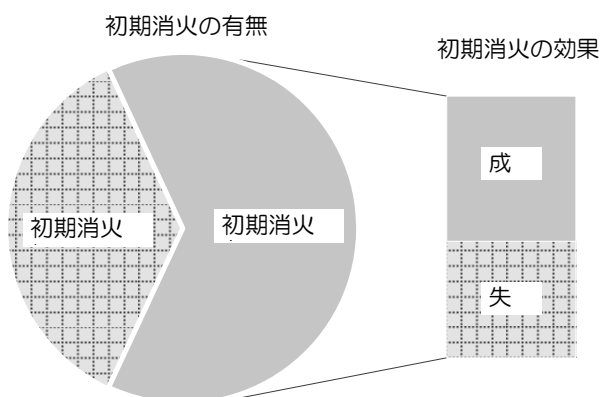
(1) 初期消火の有無

	件 数
有	16
無	9
合 計	25

(2) 初期消火の効果

	件 数
成 功	9
失 敗	7
合 計	16

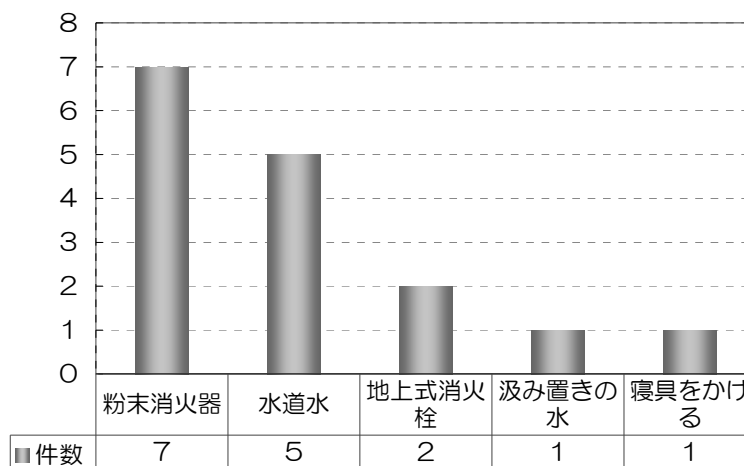
初期消火の有無及び効果



(3) 初期消火使用器具

	件 数
粉末消火器	7
水道水	5
地上式消火栓	2
汲み置きの水	1
寝具をかける	1
合 計	16

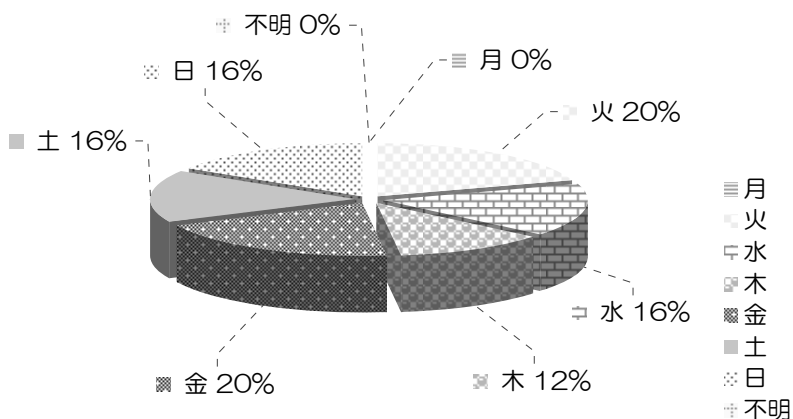
初期消火使用器具



曜日別火災発生状況

	件 数
月	0
火	5
水	4
木	3
金	5
土	4
日	4
不明	0
合計	25

曜日別火災発生状況



救急・救助統計

平成 21 年中における救急・救助の概要

救 急

1. 出場件数

平成 21 年中の救急出場件数は 2,521 件、搬送人員は 2,459 人で、これは 1 日約 7 件の出場で 7 人を搬送したこととなり、管内住民 41 人に 1 人の割合で救急搬送されたことになる。

なお、救急出場件数は、前年に比べ出勤件数で 7 件減少し搬送人員も 19 人減少した。

2. 事故種別

事故種別毎では、上位が「急病」の 1,492 件で最も多く全体の半数以上(約 59%)を占めており、次いで多いのは「一般負傷」で 357 件(約 14%)、「交通事故」339 件(約 13%)、「転院搬送」223 件(約 9%)となった。

3. 走行距離と収容時間

救急出場 1 件当たりの平均走行距離は 20.7 km であり、南消防署、池田分署、河野分署が平均走行距離を大きく上回った。

現場到着までの平均時間は 6.8 分で、医療機関へ収容するまでの平均収容所要時間は 26.5 分であった。

4. 傷病程度別搬送人員

救急搬送した 2,459 人の傷病程度は、次のとおりである。

○重 症	574 人	23.3 %
○中 等 症	695 人	28.3 %
○軽 症	1,101 人	44.8 %
○死 亡	80 人	3.2 %
○傷病無し	9 人	0.4 %

5. 応急処置状況

応急処置実施総件数は 8,167 件で、これは搬送傷病者 1 人平均 3.3 件の応急処置を実施したことになる。

応急処置項目では、血中酸素飽和度測定(2,241 件)、血圧測定(2,228 件)が最も多く、次いで心電図測定(910 件)、酸素吸入(750 件)の順となった。また、除細動は 7 件、気管挿管を含む食道閉鎖式チューブ等使用による気道確保は 6 件、静脈路確保は 9 件であった。

なお、平成 18 年 7 月より運用を開始した薬剤投与(アドレナリン)認定救命士による薬剤投与は 1 件であった。

6. 北陸自動車道における出場状況

北陸自動車道への救急出場件数は 46 件・搬送人員は 65 人であり、前年に比べ出場件数で 12 件・搬送人員で 30 人それぞれ増加した。

救 助

1. 出場件数と事故種別

平成 21 年中における出場件数は 53 件で、前年に比べて 19 件の減少となった。

事故種別毎の出場件数は、交通事故が 35 件で最も多く、全出場件数の約 66%を占めており、以下その他の事故が 13 件、水難事故が 4 件、機械による事故が 1 件となった。

その他の事故には、搜索を含む山岳域での事故が 5 件含まれる。

救助人員は 28 名で、前年に比べて 4 名の減少となった。

2. 月別、曜日別出場状況

月別の出場件数では、3 月が 11 件と最も多く、4 月及び 7 月が 7 件、12 月が 6 件、8 月が 5 件となった。

曜日別の出場件数では、日曜日が 12 件と最も多く、金曜日が 11 件、以下、月曜日と木曜日が 8 件、火曜日と水曜日が 5 件、土曜日が 4 件であった。

3. 北陸自動車道における出場状況

北陸自動車道への出場件数は前年より 1 件減少し 5 件であったが、救助人員は前年と同数の 1 名であった。

署所別救急出場状況

平成21年中

署所別 事故種別		中 消 防 署	東 消 防 署	池 田 分 署	南 消 防 署	河 野 分 署	計
火 災							0
自 然 災 害							0
水 難						1	1
交 通 事 故		167	105	5	39	23	339
労 働 災 害		11	3	2	4	1	21
運 動 競 技		16	6		1	1	24
一 般 負 傷		159	105	21	53	19	357
加 害		2	3				5
自 損 行 為		21	14	1	3	1	40
急 病		744	441	52	201	54	1,492
そ の 他	転院搬送	124	56	24	15	4	223
	医師搬送	5		1			6
	器材搬送						0
	その他	5	3	5			13
合計(件)		1,254	736	111	316	104	2,521
割合(%)		49.8	29.2	4.4	12.5	4.1	100%
1日平均 出場件数		3.4	2.0	0.3	0.9	0.3	6.9
平均現場到着 時間(分)		6.4	6.9	6.8	7.6	7.3	6.8
平均収容所要 時間(分)		23.2	25.5	39.3	32.9	40.4	26.5
平均総所要 時間(分)		44.8	50.3	86.2	65.2	77.0	52.1
平均走行 距離(km)		13.7	20.0	50.7	33.7	39.4	20.7

月別救急出場状況

平成21年中

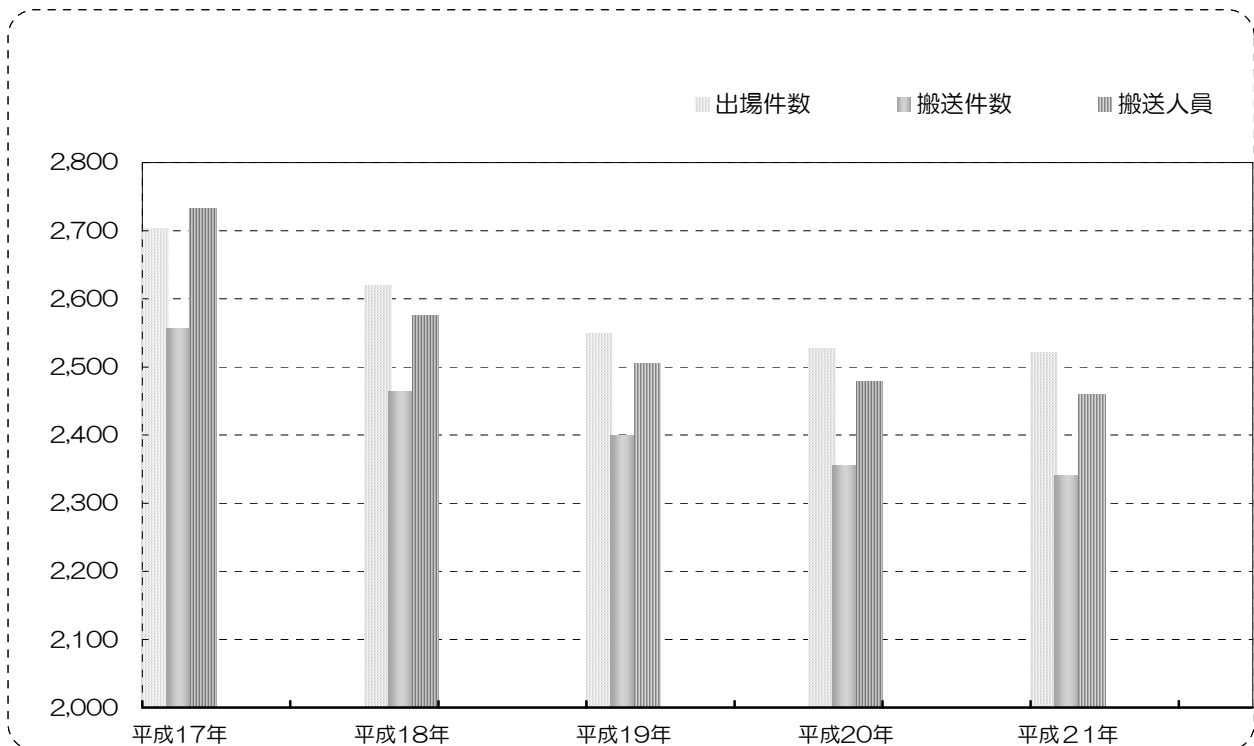
月別	種別 区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	前年比較
												転院搬送	医師搬送	器材搬送	その他		
1	出場件数				23	3		30		5	129	16			1	207	△ 36
	搬送人員				27	3		29		2	117	16				194	△ 55
2	出場件数				15	1		25		2	117	14			2	176	△ 26
	搬送人員				22	1		24		2	111	14			2	176	△ 27
3	出場件数				31		1	37		4	105	18	1			197	3
	搬送人員				36		1	36		2	92	18				185	△ 2
4	出場件数				27	3	3	23		3	120	20	1		3	203	24
	搬送人員				32	3	3	22		3	109	21				193	17
5	出場件数				27	1	3	21		4	135	17			1	209	△ 20
	搬送人員				30	1	3	20		1	125	17				197	△ 32
6	出場件数				28	1		35		4	136	12			1	217	37
	搬送人員				42	1		34		3	128	12				220	46
7	出場件数				43	3	4	40		4	120	23	1			238	9
	搬送人員				50	3	4	38		4	108	23				230	9
8	出場件数			1	37	1	4	34		4	130	23	2		2	238	15
	搬送人員			1	53	1	4	34		3	117	23			2	238	25
9	出場件数				30	1	4	32		2	99	24	1		3	196	△ 15
	搬送人員				43	1	5	31		1	92	24			5	202	△ 2
10	出場件数				29	4	3	30	2	3	113	17				201	△ 38
	搬送人員				36	4	3	27	2	2	104	17				195	△ 26
11	出場件数				27	1	2	28	2	2	138	14				214	29
	搬送人員				35	1	2	26	1	2	129	14				210	23
12	出場件数				22	2		22	1	3	150	25				225	11
	搬送人員				25	2		22	1	3	141	25				219	5
計	出場件数	0	0	1	339	21	24	357	5	40	1492	223	6	0	13	2521	△ 7
	搬送人員	0	0	1	431	21	25	343	4	28	1373	224	0	0	9	2459	△ 19

傷病程度別搬送人員

平成21年中

種別 程度別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計 (人)	割合 (%)
重症				56	6		100		8	287	117		574	23.3
中等症				62	4	6	60	2	10	458	91	2	695	28.3
軽症				307	9	19	171	2	5	570	15	3	1,101	44.8
死亡			1	4	2		12		5	55	1		80	3.2
その他				2						3		4	9	0.4
計	0	0	1	431	21	25	343	4	28	1,373	224	9	2,459	100

過去5年間に於ける救急出場状況



	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出場件数	2,704	2,619	2,550	2,528	2,521
搬送件数	2,557	2,464	2,400	2,355	2,341
搬送人員	2,733	2,576	2,505	2,478	2,459

応急処置の状況

平成21年中

署所別 処置項目		中 消 防 署	東 消 防 署	池 田 分 署	南 消 防 署	河 野 分 署	計
止血		32	12	2	5	7	58
固定		176	145	5	68	18	412
人工呼吸		4	3	1	1		9
心臓マッサージ							0
心肺蘇生		42	31	2	4	3	82
酸素吸入		343	245	37	95	30	750
気道確保		84	45	6	15	4	154
	(経鼻エアウェイ)				2		2
	(喉頭鏡・鉗子による異物除去)	1	2		1		4
	(ラリングアルマスク等)		4		1		5
	(気管挿管)	1					1
保温		136	254	31	132	34	587
被覆		53	57	5	14	14	143
ショックパンツ							
除細動		4	2		1		7
静脈路確保		2	5	1	1		9
薬剤投与			1				1
血圧測定		1,102	648	95	291	92	2,228
在宅療法の継続		4	2		2		8
聴診器による 心音呼吸音聴取		64	47	8	43	7	169
血中酸素飽和度測定		1,104	655	96	294	92	2,241
心電図測定		383	277	58	158	34	910
	(心電図伝送)						0
その他		161	204	11	20	3	399
合 計		3,694	2,633	358	1,144	338	8,167

北陸自動車道における救急出場状況

平成21年中

署所別 区分		中消防署	東消防署	南消防署	計
出場件数			16	30	46
不搬送件数			1	1	2
搬送人員			19	46	65
事故種別	交通事故		3	16	19
	急病		11	10	21
	一般負傷		1	4	5
	その他		1		1
傷病程度別	死亡				
	重症		1	1	2
	中等症		4	7	11
	軽症		14	37	51
	その他			1	1

救助出場状況

平成21年中

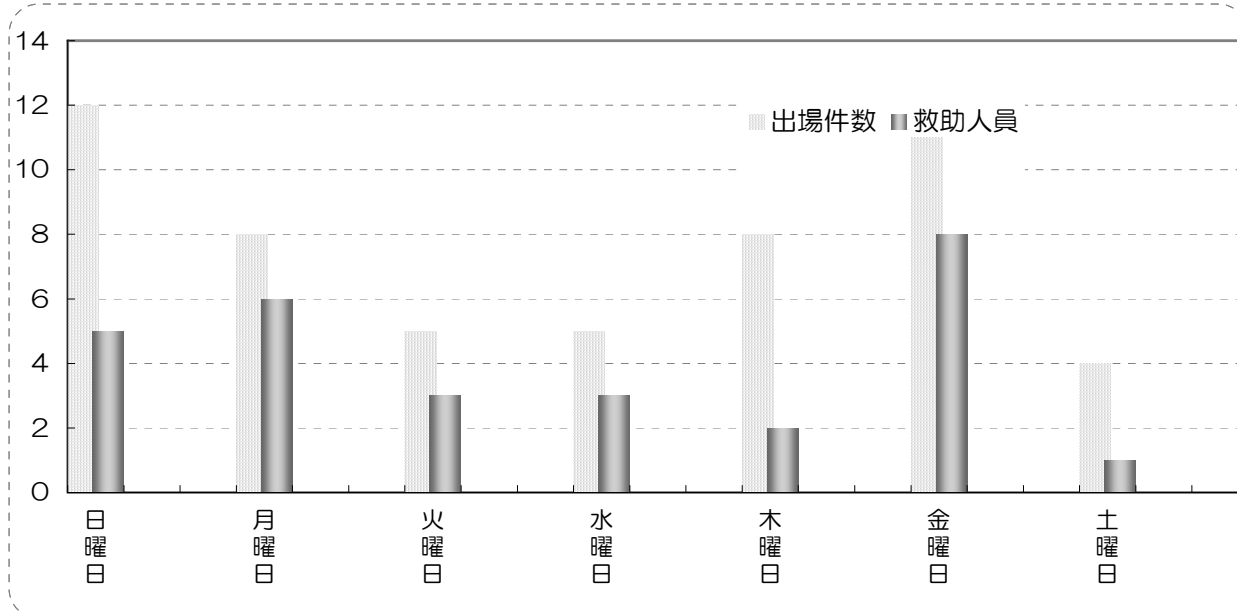
事故種別		月別												計	前年 比較
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災	出場件数													0	0
	活動件数													0	0
	救助人員													0	0
交通事故	出場件数	3		6	5	1	2	6	2	2	2	2	4	35	△ 7
	活動件数			3	3	1		2	1	1		1	1	13	△ 3
	救助人員			3	5	1		2	1	1		1	1	15	△ 1
水難事故	出場件数	1		2					1					4	△ 1
	活動件数	1		2					1					4	3
	救助人員	1		2					1					4	3
風水害・ 自然災害	出場件数													0	0
	活動件数													0	0
	救助人員													0	0
機械に よる事故	出場件数									1				1	0
	活動件数									1				1	0
	救助人員									1				1	0
建物等 による事故	出場件数													0	△ 2
	活動件数													0	△ 2
	救助人員													0	△ 2
ガス及び 酸欠事故	出場件数													0	0
	活動件数													0	0
	救助人員													0	0
爆発事故	出場件数													0	0
	活動件数													0	0
	救助人員													0	0
その他の 事故	出場件数			3	2	1		1	2	1		1	2	13	△ 9
	活動件数			2	1	1		1	1			1	1	8	△ 4
	救助人員			2	1	1		1	1			1	1	8	△ 4
合計	出場件数	4	0	11	7	2	2	7	5	4	2	3	6	53	△ 19
	活動件数	1	0	7	4	2	0	3	3	2	0	2	2	26	△ 6
	救助人員	1	0	7	6	2	0	3	3	2	0	2	2	28	△ 4

発生場所別救助出場状況

平成21年中

発生場所			件数等	出場件数	活動件数	救助人員
屋内	住居					
	その他の屋内		1			
屋外	道路	高速自動車国道	5	1	1	
		その他の道路	28	12	14	
	水面	内水面	3	3	3	
		外水面	2	2	2	
	山岳		4	4	4	
	その他の屋外		6	3	3	
地下						
その他			4	1	1	
計			53	26	28	

曜日別救助出場状況



	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
出場件数	12	8	5	5	8	11	4
救助人員	5	6	3	3	2	8	1

消防団

南越消防組合消防団の沿革

消防団は、消火活動だけでなく、地震や風水害等多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救出活動、避難誘導、災害防ぎょ活動など地域住民の生命や財産を守るために活躍しています。さらに、平常時においても、住民への防火指導、巡回広報、特別警戒、応急手当指導等、地域に密着した活動を展開しており、地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化に大きな役割果たしています。組合管内には3団30分団が活動しています。

消防団の沿革

年月日	沿 革
昭和45. 9. 1	武生市及び今立町で「南越消防組合」を設立 (定員 武生消防団450名、今立消防団106名)
昭和46.10. 1	南条町、河野村が南越消防組合に加入
昭和46.10.15	団員定員条例改正(南条消防団60名、河野消防団93名)
昭和47. 3.30	団員定員条例改正(河野消防団60名)
昭和47.10. 1	今庄町、池田町が南越消防組合に加入
昭和47.10.30	団員定員条例改正(池田消防団63名、今庄消防団105名)
昭和47.11. 6	北陸トンネル内列車火災事故発生、救助活動を展開
昭和48. 4. 1	南越地区消防協会設立
昭和48. 9. 1	内閣総理大臣表彰(北陸トンネル列車火災事故での救助活動に対し)
昭和50. 7.12	福井県消防操法大会小型ポンプの部優勝(武生消防団第3分団)
昭和53. 8.29	団員定員条例改正(池田消防団60名)
昭和56. 7.31	福井県消防操法大会ポンプ車の部優勝(池田消防団第4分団)
昭和57. 7. 1	南越地区消防協会を南越消防協会に改称
昭和57. 8. 9	福井県消防操法大会ポンプ車の部優勝(今庄消防団本部分団)
昭和57.10.11	全国消防操法大会出場(今庄消防団本部分団)
昭和62. 3. 4	消防庁長官表彰(今庄消防団表彰旗)
平成 2. 4. 1	消防団活動強化事業を実施(3ヵ年)
平成 2.10. 1	武生消防団に女性消防団誕生(12名)
平成 4. 3. 4	消防庁長官表彰(今立消防団表彰旗)
平成 5. 3. 3	消防庁長官表彰(河野消防団表彰旗)
平成 5.11.18	自治体消防45周年記念式典参加(東京ドーム)
平成 7. 3. 3	消防庁長官表彰(南条消防団表彰旗)
平成 9. 3. 6	消防庁長官表彰(池田消防団表彰旗)
平成 9. 1.24~	ロシア船籍「ナホトカ号」沈没に伴う流出重油回収(河野海岸にてボランティア活動)
平成 9. 7.20	福井県消防操法大会小型ポンプの部優勝(武生消防団第6分団)
平成10. 3. 7	自治体消防50周年記念式典参加(日本武道館)
平成14. 7.27	福井県消防操法大会小型ポンプの部優勝(今庄消防団本部分団)
平成15. 3.27	消防庁長官表彰(武生消防団地域活動表彰)
平成15.11.20	自治体消防55周年記念式典参加(東京ドーム)
平成16. 7.18~	福井豪雨により今立町及び池田町が被災したことによる水防活動を展開
平成16.11. 6	福井県知事表彰(今立消防団、池田消防団福井豪雨特別功労竿頭級)
平成17. 1. 1	南条郡下町村合併により南越前消防団設立(南越前消防団225名)
平成17. 7.23	福井県消防操法大会小型ポンプの部優勝(武生消防団第3分団)
平成17.10. 1	武生市、今立町の合併により越前市消防団設立(越前市消防団556名)
平成20. 3. 7	(財)日本消防協会会長表彰「特別表彰まとい」(南越前消防団)
平成20. 4. 1	越前市消防団の分団を再編(18分団を17分団に)し、越前市消防団の分団名称を、地区名称に変更
平成21. 3. 7	消防団PRビデオ作成(消防庁)越前市消防団の活動を紹介(福井豪雨時)

消防団組織機構

区 分	組 織	担 当 地 区
越前市	越前市消防団 団長 — 副団長 —	東分団 東地区
		西分団 西地区
		南分団 南地区
		神山分団 神山地区
		吉野分団 吉野地区
		国高分団 国高地区
		大虫分団 大虫地区
		坂口分団 坂口地区
		王子保分団 王子保地区
		北日野分団 北日野地区
		北新庄分団 北新庄地区
		味真野分団 味真野地区
		白山分団 白山地区
		栗田部分団 栗田部地区
		岡本分団 岡本地区
		南中山分団 南中山地区
		服間分団 服間地区
池田町	池田消防団 団長 — 副団長 —	第 1 分団 角間郷地区
		第 2 分団 中地区
		第 3 分団 下地区
		第 4 分団 下池田地区
南越前町	南越前消防団 団長 — 副団長 —	第 1 分団 日野川以西
		第 2 分団 日野川以東
		第 3 分団 湯尾・宅良地区
		第 4 分団 今庄地区
		第 5 分団 鹿蒜地区
		第 6 分団 堺地区
		第 7 分団 糠地区
		第 8 分団 甲楽城・今泉・河野地区
		第 9 分団 桜橋地区

消防団員の配置状況

平成22年4月1日現在（単位:人）

各消防団		種別	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員
定員		841	3	11	35	40	85	667	
実員		747	3	9	30	30	79	596	
越前市消防団	定員	556	1	4	17	17	57	460	
	実員	511	1	4	17	17	56	416	
	団長等	12	1	4				7	
	東分団	27			1	1	3	22	
	西分団	33			1	1	4	27	
	南分団	26			1	1	3	21	
	神山分団	26			1	1	3	21	
	吉野分団	39			1	1	4	33	
	国高分団	43			1	1	4	37	
	大虫分団	34			1	1	3	29	
	坂口分団	18			1	1	2	14	
	王子保分団	35			1	1	4	29	
	北日野分団	35			1	1	3	30	
	北新庄分団	21			1	1	3	16	
	味真野分団	33			1	1	4	27	
	白山分団	35			1	1	4	29	
	栗田部分団	23			1	1	3	18	
	岡本分団	23			1	1	3	18	
	南中山分団	22			1	1	3	17	
	服間分団	26			1	1	3	21	
	池田消防団	定員	60	1	2	4	4		49
実員		59	1	2	4	4		48	
団長等		3	1	2					
第1分団		12			1	1		10	
第2分団		16			1	1		14	
第3分団		14			1	1		12	
第4分団		14			1	1		12	
南越前消防団	定員	225	1	5	13	18	28	160	
	実員	177	1	3	9	9	23	132	
	団長等	4	1	3					
	第1分団	19			1	1	2	15	
	第2分団	18			1	1	2	14	
	第3分団	26			1	1	4	20	
	第4分団	30			1	1	4	24	
	第5分団	12			1	1	2	8	
	第6分団	14			1	1	2	10	
	第7分団	12			1	1	2	8	
	第8分団	21			1	1	3	16	
第9分団	21			1	1	2	17		

消防団員の年齢状況

平成22年4月1日現在 (単位:人)

年 齢 \ 区 分	合 計	越前市消防団	池田消防団	南越前消防団
20歳未満				
20歳以上~30歳未満	36	23	1	12
30歳以上~40歳未満	221	141	12	68
40歳以上~50歳未満	267	193	16	58
50歳以上~60歳未満	186	130	22	34
60歳以上	37	24	8	5
計	747	511	59	177

消防団員の勤続年数

平成22年4月1日現在 (単位:人)

年 数 \ 区 分	合 計	越前市消防団	池田消防団	南越前消防団
5年未満	176	144	11	21
5年以上~10年未満	154	109	3	42
10年以上~15年未満	131	80	13	38
15年以上~20年未満	134	83	12	39
20年以上~25年未満	86	51	8	27
25年以上~30年未満	44	30	6	8
30年以上	22	14	6	2
計	747	511	59	177

消防団員報酬

平成22年4月1日現在 (単位:円)

区分		支給金額		
年 報 酬	消防団別	越前市消防団	池田消防団	南越前消防団
	団長	95,000	82,100	82,100
	副団長	63,000	58,050	58,050
	分団長	45,800	45,800	45,800
	副分団長	29,100	29,100	29,100
	班長	17,600	--	17,600
	団員	13,900	13,900	13,900
出動報酬：1回につき 2,600円				

消防車両配置状況

(普通ポンプ自動車)

平成22年4月1日現在

団別	分団名	配置場所	車種	積載ポンプ級別名称年式	車名	初年度登録	排気量
越前市	国高分団	村国一丁目	A-2級BD-I型		ニッサン	平成7年	4,160
	坂口分団	湯谷町	A-2級BD-I型		ニッサン	平成4年	4,160
	王子保分団	四郎丸町	A-2級BD-I型		ニッサン	平成6年	4,160
	北日野分団	小野谷町	A-2級BD-I型		トヨタ	平成9年	4,160
	味真野分団	五分市町	A-2級BD-I型		ニッサン	平成6年	4,160
	白山分団	堀町	A-2級BD-I型		ニッサン	平成4年	4,160
	岡本分団	岩本町	A-2級BD-I型	C-1トーハツ H5	トヨタ	平成12年	4,160
	南中山分団	西庄境町	A-2級BD-I型	C-1シバウラ H6	ニッサン	平成7年	4,160
	服間分団	藤木町	A-2級BD-I型	C-1シバウラ H3	ニッサン	平成3年	4,160
池田	第1分団	新保	A-2級BD-I型	C-1トーハツ H4	トヨタ	平成12年	4,160
	第2分団	稲荷	A-2級BD-I型		トヨタ	平成9年	4,160
	第3分団	谷口	A-2級BD-I型	C-1シバウラ H6	トヨタ	平成15年	4,160
	第4分団	千代谷	A-2級BD-I型	C-1トーハツ H5	ニッサン	平成6年	4,160
南越前	第1分団	東大道	A-2級BD-I型	C-1シバウラ H11	トヨタ	平成15年	4,160
	第3分団	古木	A-2級BD-I型	C-1シバウラ H6	トヨタ	平成13年	4,160
	第4分団	今庄(梅ヶ枝)	A-2級BD-I型	C-1トーハツ H2	トヨタ	平成16年	4,160
	第5分団	上新道	A-2級BD-I型	C-1ラビット H5	トヨタ	平成9年	4,160
	第6分団	大門	A-2級BD-I型	C-1トーハツ H4	トヨタ	平成10年	4,160
	第8分団	甲楽城	A-2級BD-I型	C-1シバウラ H14	トヨタ	平成13年	4,160

(小型動力ポンプ積載車)

団別	分団名	配置場所	積載ポンプ			車名	初年度登録	排気量
			級別	名称	年式			
越前市	東分団	国府二丁目	C-1級	ラビット	平成6年	スバル	平成6年	650
	西分団	中央二丁目	C-1級	トーハツ	平成7年	ダイハツ	平成7年	650
	西分団	高瀬一丁目	C-1級	シバウラ	平成15年	三菱	平成15年	650
	南分団	若竹町	C-1級	トーハツ	平成5年	ダイハツ	平成5年	650
	神山分団	広瀬町	C-1級	シバウラ	平成12年	ダイハツ	平成3年	650
	吉野分団	家久町	C-1級	シバウラ	平成15年	三菱	平成15年	650
	吉野分団	氷坂町	C-1級	ラビット	平成7年	スバル	平成10年	650
	国高分団	横市町	C-1級	シバウラ	平成9年	三菱	平成9年	650
	大虫分団	高森町	C-1級	トーハツ	平成5年	三菱	平成14年	650
	王子保分団	四郎丸町	C-1級	シバウラ	平成8年	三菱	平成8年	650
	北日野分団	大手町	C-1級	トーハツ	平成11年	ダイハツ	平成11年	650
	北新庄分団	北町	B-2級	トーハツ	平成21年	トヨタ	平成21年	2,980
	味真野分団	中居町	B-3級	トーハツ	平成4年	ダイハツ	平成13年	650
	白山分団	安養寺町	B-3級	トーハツ	平成4年	ダイハツ	平成4年	650
	栗田部分団	栗田部町	B-2級	トーハツ	平成21年	トヨタ	平成21年	2,980
	岡本分団	轟井町	B-2級	シバウラ	平成21年	スズキ	平成21年	650
池田	第2分団	稲荷	C-1級	シバウラ	平成6年	ニッサン	平成3年	2,660
南越前	第2分団	鋳物師	C-1級	トーハツ	平成14年	ダイハツ	平成13年	650
	第3分団	湯尾	C-1級	ラビット	平成12年	スバル	平成12年	650
	第4分団	今庄(愛宕)	B-3級	トーハツ	平成16年	ダイハツ	平成16年	650
	第7分団	糠	B-2級	トーハツ	平成22年	トヨタ	平成22年	2,980
	第9分団	赤萩	B-2級	シバウラ	平成18年	トヨタ	平成18年	2,490

小型動力ポンプ配置状況

平成22年4月1日現在

団別	分団別	配置場所	級別	名称	年式	馬力
越前市	南分団	松森町	C-1級	シバウラ	平成8年	15
	神山分団	池ノ上町	B-3級	トーハツ	平成2年	30
	国高分団	瓜生町	C-1級	シバウラ	平成10年	15
	国高分団	高木町	C-1級	シバウラ	平成8年	15
	大虫分団	大虫町	C-1級	トーハツ	平成9年	15
	坂口分団	湯谷町	C-1級	ラビット	平成7年	15
	予備		C-1級	シバウラ	平成14年	15

関係団体

越前市防火・防災委員会

越前市の各世帯を構成単位とし、防火・防災を目的とする団体として組織されています。前身は、昭和26年10月、防火を目的に「武生市防火委員会」として設立されました。その後、合併により旧今立町の各世帯が加入したことから、平成18年4月に名称を「越前市防火委員会」としました。

なお、地域ぐるみの自主防災活動を促進するため、目的に防災を加えることとし、平成19年4月に現在の「越前市防火・防災委員会」へ名称を変更しました。

正しい防火の習慣の実践とともに、自助、共助精神のもと、あらゆる災害に立ち向かうための町内ぐるみの自主防災組織づくりを活動目標とし、各種の事業を推進しています。

委員会には264町内26,300世帯が加入しています。

南越地区危険物安全協会

南越消防組合管内における危険物取扱関係事業所並びに危険物等の設備工事を業とするもので組織されています。前身は、昭和36年6月に危険物の安全管理・災害予防対策の研究及びその広報等を目的とした危険物災害防止協力団体「武生市危険物安全協会」で、その後、消防組合の管轄に合わせ対象を拡大し、昭和51年5月に現在の名称に変更しました。

協会には、第1種から第4種会員まで251事業所が加入しています。

自警消防隊

各町内（区）単位で組織されており、火災予防のための広報活動やポンプ操法訓練など町内（区）の防火活動に取り組んでいます。また、近年は、大規模災害における初期消火、救出・救護等の活動にも対応できるよう、共助力の向上を目指し、自主防災組織の中核として位置づけられています。

管内自警消防隊の現況

平成22年4月1日現在

区分	隊数	隊員数	小型動力ポンプ台数
越前市	216隊	4,058名	180台
池田町	21隊	158名	21台
南越前町	68隊	875名	67台
合計	305隊	5,091名	268台

自警消防隊の連合会組織の状況

池田町自警消防隊連合会 平成2年4月設立

南越前町自警消防隊連絡協議会 平成17年4月設立

越前市自警消防隊連合会 平成18年4月設立

越前市自警消防隊連合会は、市町合併に伴い武生市自警消防隊連合会と今立町自警消防隊連合会が統合し設立されました。

なお、小学校区単位で10地区に連合組織が結成されています。

越前市自衛消防隊連絡協議会

越前市内の事業所の自衛消防隊により組織されています。昭和54年9月、消防機関と連携を密にして自衛消防技術の向上と災害の未然防止等に努めることを目的として、旧武生市内の事業所の自衛消防隊を構成員として設立されました。その後、合併により、平成17年10月1日、現在の名称に変更しました。協議会には76の事業所が加入しています。

少年消防クラブ（B F C）

小学校の児童に対し防火意識の高揚を図るため、管内1市1町の小学校単位で結成されており、現在21班747名がクラブ員となって活動しています。

平成22年4月1日現在

区分	班数	クラブ員数
越前市	17班	628名
南越前町	4班	119名
合計	21班	747名

幼年消防クラブ

幼児期における防火意識の育成を図るため管内1市1町の幼稚園、保育園単位で結成されており、現在47班974名がクラブ員となって活動しています。

平成22年4月1日現在

区分	班数	クラブ員数
越前市	41班	783名
南越前町	6班	191名
合計	47班	974名

平成２２年度全国統一防火標語

「消したかな」あなたを守る 合言葉

平成２２年度危険物安全週間推進標語

「危険物 事故は瞬間 無事故は習慣」

平成２２年度全国山火事予防運動統一標語

「消さないで 小さな命の 帰る場所」

*****平成 21 年消防年報*****

平成 22 年刊行

(編集発行)

南越消防組合消防本部

〒915-0846

福井県越前市千福町 126 番地

Tel..... (0778) 21-0119

Fax..... (0778) 21-0093

E-mail.nsk119@city.echizen.lg.jp

(災害情報テレホンサービス)

Tel..... (0778) 22-4477